2025年3月期 決算説明資料

2025年5月22日

高める、つくる、そして、支える。

KUMAGAI 熊谷組

Ⅰ.2025年3月期決算　財務情報

1.ハイライト ……P.3

2.決算の概況【連結】 ……P.4

3.単体受注高 ……P.5

4.損益計算書 ……P.9

5.連結子会社の業績 ……P.12

6.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】 ……P.13

7.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】 ……P.14

8.四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【連結】【単体】 ……P.15

9.繰越工事高の推移【単体】 ……P.16

10.販売費及び一般管理費、営業利益および経常利益の推移【連結】 ……P.17

11.貸借対照表【連結】 ……P.18

12.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】 ……P.20

13.株主還元【連結】 ……P.21

14.有利子負債【連結】 ……P.22

15.キャッシュ・フロー【連結】 ……P.23

16.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】 ……P.24

17.建築事業の業績悪化の背景と収益改善への取組み ……P.25

18.米国の関税措置による事業および業績への影響 ……P.28

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

Ⅱ.企業価値向上に向けた取組み

19.企業価値向上に向けた取組み ……P.29

Ⅲ.住友林業との協業

20.住友林業との協業 ……P.35

Ⅳ.非財務目標の取組み状況

21.ESG取組方針 ……P.40
22.ESG取組方針 ～重要課題・個別課題～ ……P.41
23.外部からの評価・イニシアチブへの参画 ……P.45

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

1.ハイライト

1	**受注高は増加【単体】** ・国内土木が、高速道路関連工事や震災復旧関連工事等の官庁工事を中心に大幅に増加したが、海外の反動減により微増
2	**前期から増収増益【連結、単体】** ・期首手持ち工事の増加により、完成工事高は連結、単体ともに大幅に増加 ・完成工事高の増加を受け、連結、単体ともに増益 ・国内建築における低採算工事の影響が大きく、利益面は期首公表値には届かず
3	**2026年3月期見通し【連結】** ・受注高および完成工事高については、受注時粗利益の確保と施工体制を考慮した水準としている ・利益面では、受注時粗利益の改善と国内建築の低採算工事の減少により、各利益ともに大幅に増加する見通し
4	**株主還元** ・25/3期の配当は130円/株を予定、配当性向は59.7%となる見通し ・26/3期の配当は160円/株を予定、配当性向は44.6%となる予想

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

2.決算の概況【連結】

（単位：億円）

	A.2024/3期 通期 実績	B.2025/3期 通期 実績	B-A	C.2026/3期 通期 予想	C-B
完成工事高	4,432	4,986	554	4,930	▲56
営業利益	126	143	16	228	85
経常利益	130	144	14	230	86
親会社株主に帰属する当期純利益	83	94	10	154	60
単体受注高	3,756	3,794	38	3,600	▲194

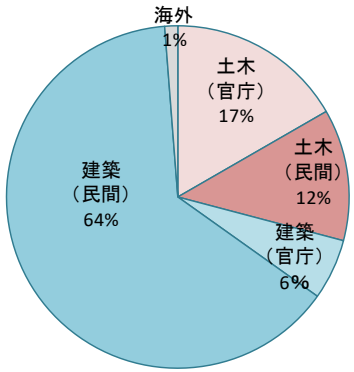
Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

3.単体受注高①　実績と予想

【単体】　　（単位：億円）

			A.2024/3期 通期 実績	B.2025/3期 通期 予想	C.2025/3期 通期 実績	C-A 増減	C-A 増減率	C-B 増減	C-B 増減率	D.2026/3期 通期 予想	D-C 増減	D-C 増減率
国内		官庁	475	610	633	158	33.3%	23	3.7%	700	67	10.6%
		民間	448	440	472	24	5.4%	32	7.2%	450	▲ 22	-4.6%
	土木		922	1,050	1,104	182	19.8%	54	5.2%	1,150	46	4.1%
		官庁	274	200	218	▲ 56	-20.6%	18	8.8%	200	▲ 18	-8.1%
		民間	2,417	2,500	2,425	8	0.3%	▲ 75	-3.0%	2,160	▲ 265	-10.9%
	建築		2,691	2,700	2,643	▲ 49	-1.8%	▲ 57	-2.1%	2,360	▲ 283	-10.7%
			3,613	3,750	3,747	134	3.7%	▲ 3	-0.1%	3,510	▲ 237	-6.3%
海外			142	50	47	▲ 96	-67.3%	▲ 3	-6.9%	90	43	93.3%
受注高			3,756	3,800	3,794	38	1.0%	▲ 6	-0.2%	3,600	▲ 194	-5.1%

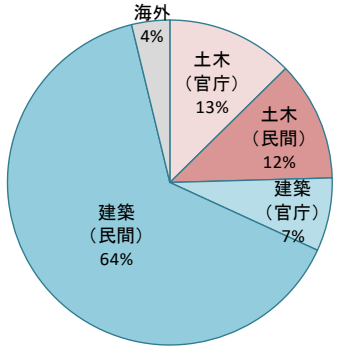
（受注高構成）



2025/3期
実績

【当期に受注した主な工事】

土・建・海外	官民	発注者	工事名	所在地
土木	民間	関西電力株式会社	堺港発電所　旧発電設備他除却工事およびこれに伴う廃材引取契約他2件	大阪府
土木	官庁	国土交通省	国道121号　湯野上4号トンネル工事	福島県
土木	官庁	東日本高速道路株式会社	東北自動車道　和賀川橋床版取替工事	岩手県
土木	官庁	国立大学法人東京大学	東京大学(岐阜県神岡)ハイパーカミオカンデ(水槽及びPMT支持架構等)工事	岐阜県
建築	民間	三井不動産レジデンシャル株式会社・野村不動産株式会社・三菱地所レジデンス株式会社・伊藤忠都市開発株式会社・東方地所株式会社・株式会社富士見地所・袖ヶ浦興業株式会社	(仮称)幕張新都心若葉住宅計画(B-6街区)新築工事(住宅棟)	千葉県
建築	民間	JX金属株式会社	ひたちなかC2棟建屋建設工事	茨城県
建築	民間	株式会社ブリヂストン	北九州工場5期工程1，第2附属棟新築工事	福岡県
建築	民間	住友商事株式会社	SOSiLA厚木上依知新築工事	神奈川県

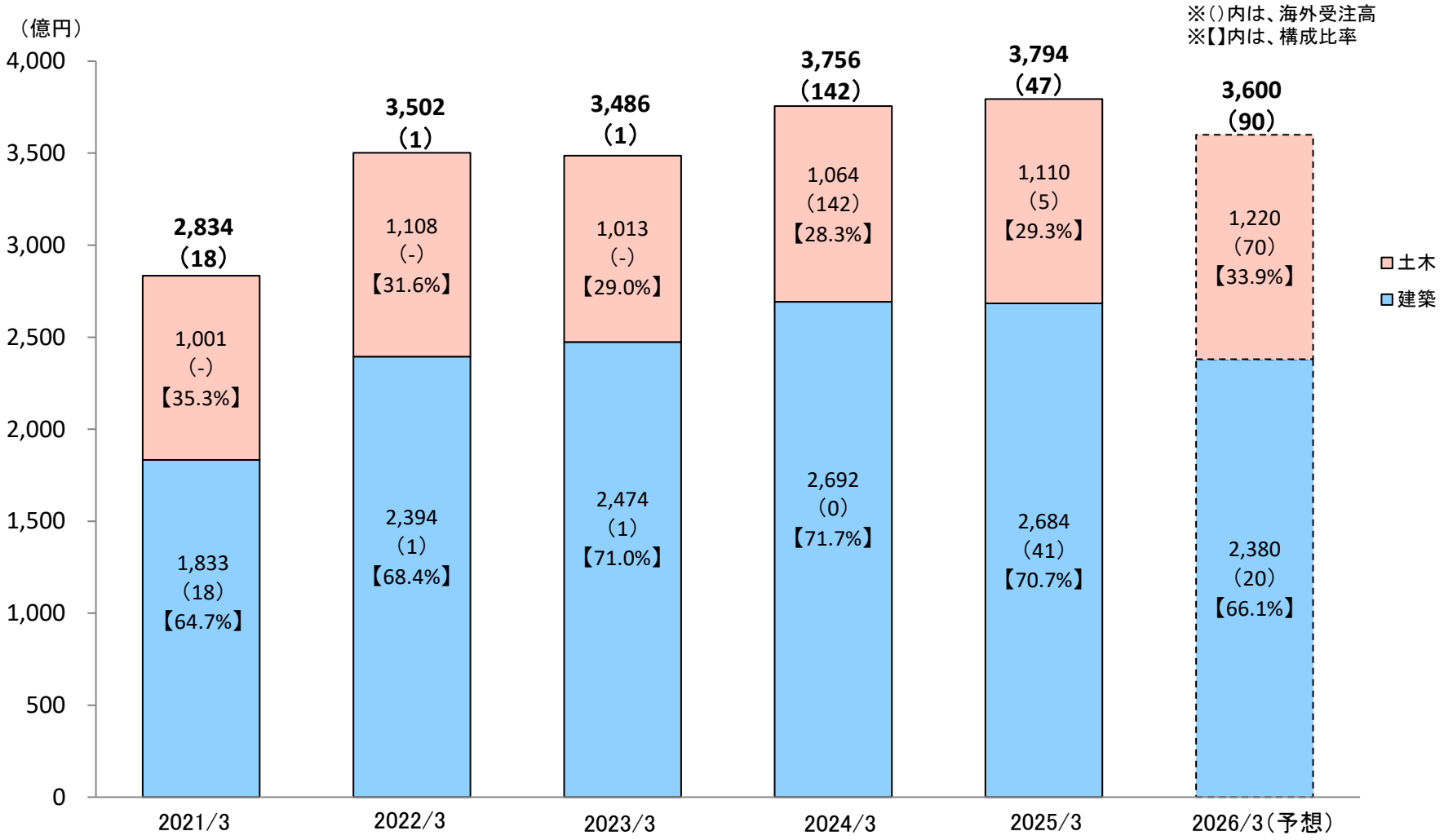


2024/3期
実績

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

3.単体受注高②　推移

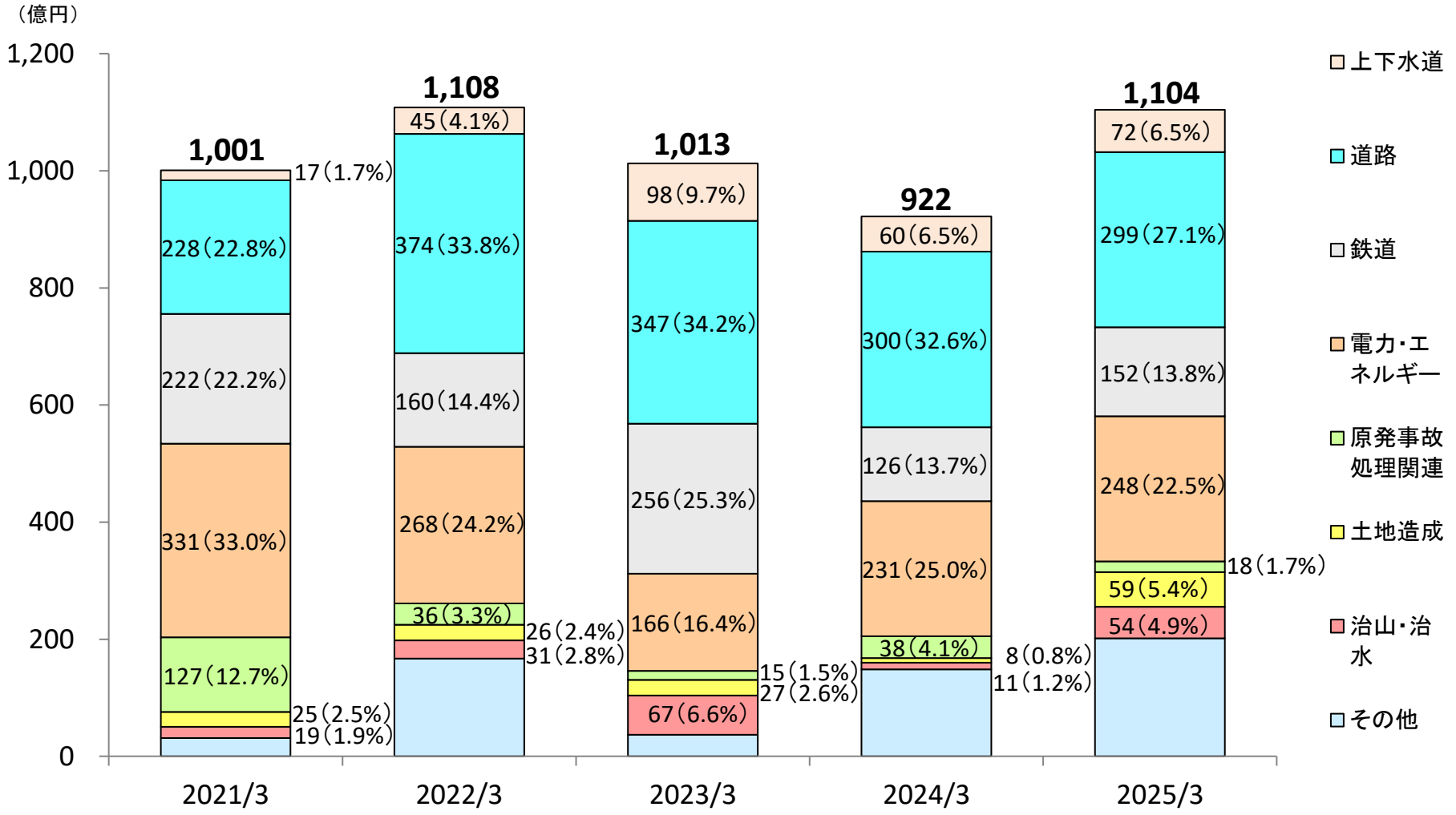
・25/3期は土木における官庁工事の増加により、前年より増加
・26/3期は受注時粗利益の確保と施工体制を考慮した水準としている



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

3.単体受注高③　土木（国内）

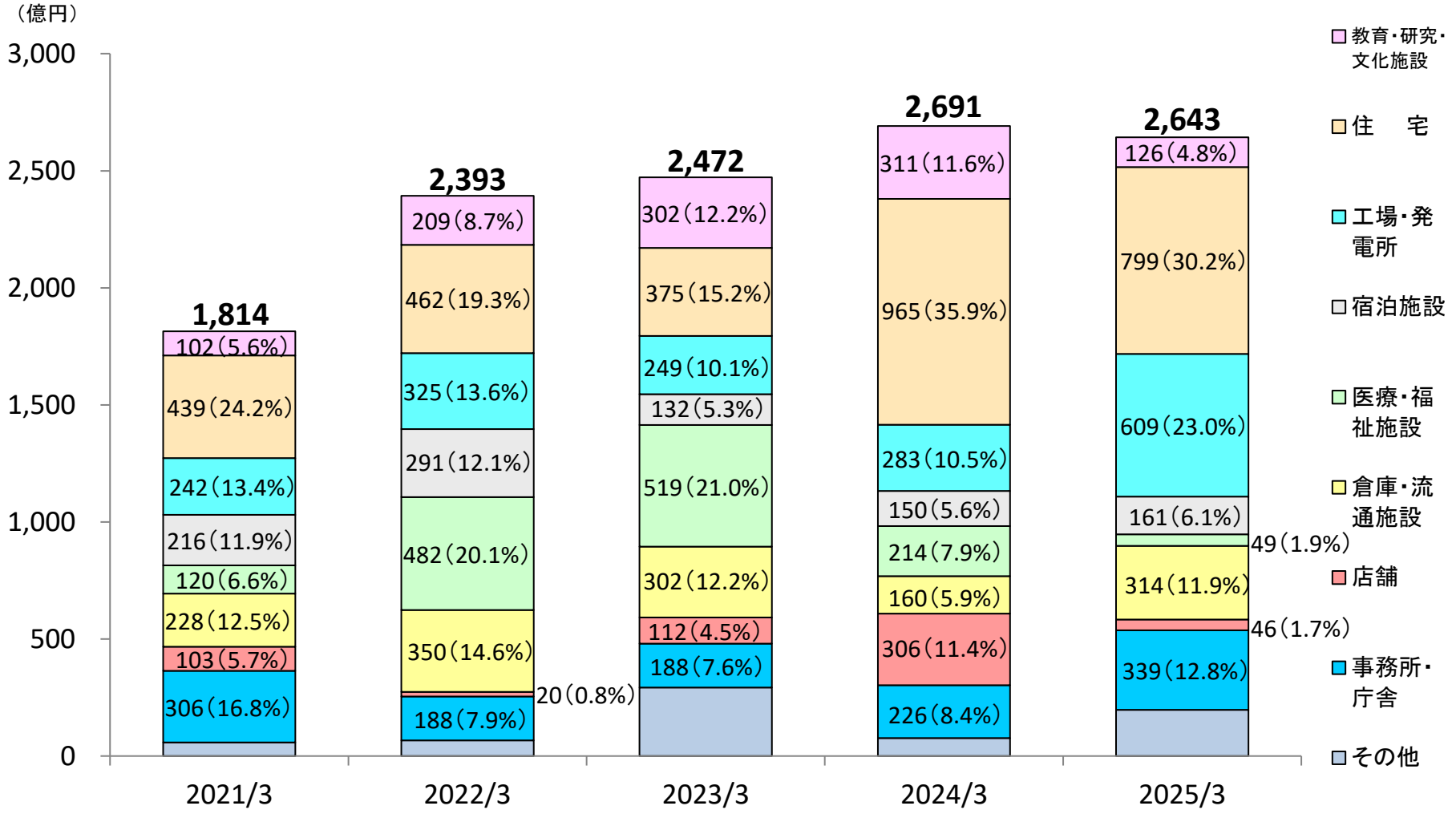
・道路、電力エネルギー分野を安定的に確保
・その他、国土強靭化関連工事や大学の研究施設工事を受注



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

3.単体受注高④　建築（国内）

・受注高は受注時粗利益の確保および施工体制を考慮し前期並み
・住宅や工場、倉庫・物流施設分野で大型案件を複数受注



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

4.損益計算書①　実績と予想【連結】

【連結】

（単位：億円）

	A.2024/3期 通期 実績			B.2025/3期 通期 予想			**C.2025/3期 通期 実績**			C−A 増減			増減率	C−B 増減			増減率	**D.2026/3期 通期 予想**			D−C 増減			増減率
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等		連結	単体	子会社等		連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
完成工事高	4,432	3,279	1,153	4,900	3,728	1,172	4,986	3,723	1,263	554	444	110	12.5%	86	▲ 5	91	1.8%	4,930	3,620	1,310	▲ 56	▲ 103	47	-1.1%
完成工事総利益	361	246	114	363	252	111	383	262	121	22	16	7		20	10	10		490	370	120	107	108	▲ 1	
（利益率）	8.1%	7.5%	9.9%	7.4%	6.8%	9.5%	7.7%	7.0%	9.6%	-0.4%	-0.5%	-0.3%		0.3%	0.2%	0.1%		9.9%	10.2%	9.2%	2.2%	3.2%	-0.4%	
一般管理費	234	180	54	245	188	57	240	184	56	6	4	2		▲ 5	▲ 4	▲ 1		262	200	62	22	16	6	
営業利益	126	66	60	118	64	54	143	78	65	16	12	5	13.0%	25	14	11	21.2%	228	170	58	85	92	▲ 7	59.4%
（利益率）	2.9%	2.0%	5.2%	2.4%	1.7%	4.6%	2.9%	2.1%	5.2%	0.0%	0.1%	0.0%		0.5%	0.4%	0.6%		4.6%	4.7%	4.4%	1.7%	2.6%	-0.8%	
営業外収益	14	22	▲ 9	17	27	▲ 10	14	26	▲ 12	1	4	▲ 3		▲ 3	▲ 1	▲ 2		16	38	▲ 22	2	12	▲ 10	
営業外費用	10	10	▲ 0	15	15	0	13	13	▲ 0	4	4	▲ 0		▲ 2	▲ 2	▲ 0		14	11	3	1	▲ 2	3	
経常利益	130	79	52	120	76	44	144	90	54	14	12	2	10.5%	24	14	10	20.1%	230	197	33	86	107	▲ 21	59.6%
（利益率）	2.9%	2.4%	4.5%	2.4%	2.0%	3.8%	2.9%	2.4%	4.3%	0.0%	0.0%	-0.2%		0.5%	0.4%	0.5%		4.7%	5.4%	2.5%	1.8%	3.0%	-1.8%	
特別利益	1	1	0	1	1	0	1	1	0	▲ 0	▲ 0	▲ 0		▲ 0	▲ 0	0		0	0	0	▲ 1	▲ 1	▲ 0	
特別損失	5	3	2	3	2	1	7	3	4	2	▲ 0	2		4	1	3		1	0	1	▲ 6	▲ 3	▲ 3	
税金等調整前当期純利益	126	76	50	118	75	43	138	88	50	12	12	0	9.6%	20	13	7	16.9%	229	197	32	91	109	▲ 18	65.9%
法人税、住民税及び事業税	49	29	19	26	10	16	36	20	17	▲ 12	▲ 9	▲ 3		10	10	1		74	55	19	38	35	2	
法人税等調整額	▲ 6	▲ 7	0	15	13	2	8	6	2	14	12	2		▲ 7	▲ 7	0		1	1	0	▲ 7	▲ 5	▲ 2	
親会社株主に帰属する当期純利益	83	53	30	77	52	25	94	62	31	10	9	1	12.5%	17	10	6	21.5%	154	141	13	60	79	▲ 18	64.6%
（利益率）	1.9%	1.6%	2.6%	1.6%	1.4%	2.1%	1.9%	1.7%	2.5%	0.0%	0.1%	-0.1%		0.3%	0.3%	0.4%		3.1%	3.9%	1.0%	1.2%	2.2%	-1.5%	

【連結子会社　7社】
㈱ｶﾞｲｱｰﾄ、ﾃｸﾉｽ㈱、ｹｰｱﾝﾄﾞｲｰ㈱、㈱ﾌｧﾃｯｸ、ﾃｸﾉｽﾍﾟｰｽ・ｸﾘｴｲﾂ㈱、㈱ﾃｸﾆｶﾙｻﾎﾟｰﾄ、華熊營造(股)公司（台湾）

【持分法適用会社　3社】
笹島建設㈱、共栄機械工事㈱、㈱前田工務店

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

4.損益計算書②　実績と予想【単体】

【単体】

（単位：億円）

	A.2024/3期 通期 実績	利益率	B.2025/3期 通期 予想	利益率	C.2025/3期 通期 実績	利益率	C−A 増減	増減率	利益率	C−B 増減	増減率	利益率	D.2026/3期 通期 予想	利益率	D−C 増減	増減率	利益率
国内 土木	994		1,000		1,018		23	2.3%		18	1.8%		1,050		32	3.2%	
国内 建築	2,274		2,700		2,672		398	17.5%		▲ 28	−1.1%		2,500		▲ 172	−6.4%	
国内	3,268		3,700		3,689		421	12.9%		▲ 11	−0.3%		3,550		▲ 139	−3.8%	
海外	11		28		34		23	213.2%		6	20.7%		70		36	107.2%	
完成工事高	3,279		3,728		3,723		444	13.5%		▲ 5	−0.1%		3,620		▲ 103	−2.8%	
国内 土木	123	12.4%	140	14.0%	153	15.0%	29		2.6%	13		1.0%	125	11.9%	▲ 28		−3.1%
国内 建築	122	5.4%	110	4.1%	107	4.0%	▲ 15		−1.4%	▲ 3		−0.1%	240	9.6%	133		5.6%
国内	245	7.5%	250	6.8%	260	7.0%	15		−0.5%	10		0.2%	365	10.3%	105		3.3%
海外	1	11.4%	2	7.1%	3	7.5%	1		−3.9%	1		0.4%	5	7.1%	2		−0.4%
完成工事総利益	246	7.5%	252	6.8%	262	7.0%	16	6.4%	−0.5%	10	4.1%	0.2%	370	10.2%	108	41.1%	3.2%
人件費	84		90		83		▲ 1			▲ 6			96		13		
物件費	96		98		101		5			3			104		3		
一般管理費	180		188		184		4			▲ 4			200		16		
営業利益	66	2.0%	64	1.7%	78	2.1%	12	17.6%	0.1%	14	21.7%	0.4%	170	4.7%	92	118.3%	2.6%
営業外収益	22		27		26		4			▲ 1			38		12		
営業外費用	10		15		13		4			▲ 2			11		▲ 2		
経常利益	79	2.4%	76	2.0%	90	2.4%	12	15.0%	0.0%	14	19.0%	0.4%	197	5.4%	107	117.9%	3.0%
特別利益	1		1		1		▲ 0			▲ 0			0		▲ 1		
特別損失	3		2		3		▲ 0			1			0		▲ 3		
税引前当期純利益	76		75		88		12	15.7%		13	17.3%		197		109	124.0%	
法人税、住民税及び事業税	29		10		20		▲ 9			10			55		35		
法人税等調整額	▲ 7		13		6		12			▲ 7			1		▲ 5		
当期純利益	53	1.6%	52	1.4%	62	1.7%	9	17.4%	0.1%	10	19.8%	0.3%	141	3.9%	79	126.3%	2.2%

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

4.損益計算書③　営業外損益および特別損益の内訳【連結】

営業外損益の状況（連結）　　（単位：億円）

	A.2024/3期 通期　実績			B.2025/3期 通期　実績			B−A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
受取利息配当金	9.4	20.0	▲ 10.6	12.1	25.2	▲ 13.2	2.7	5.2	▲ 2.5
持分法による投資利益	1.7	−	1.7	1.6	−	1.6	▲ 0.1	−	▲ 0.1
為替差益	1.1	0.9	0.2	−	−	−	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.2
その他	1.6	1.4	0.2	0.9	0.8	0.1	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.1
営業外収益　計	13.8	22.3	▲ 8.6	14.5	26.0	▲ 11.6	0.7	3.7	▲ 3.0
支払利息	3.8	4.3	▲ 0.5	5.7	6.1	▲ 0.4	1.9	1.9	0.1
債権売却損	0.4	0.4	−	1.2	1.2	−	0.7	0.7	−
シンジケートローン手数料	2.7	2.7	−	2.4	2.4	−	▲ 0.3	▲ 0.3	−
投資事業組合運用損	1.2	1.2	−	2.8	2.8	−	1.6	1.6	−
為替差損	−	−	−	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2
その他	1.7	1.3	0.4	1.0	0.9	0.1	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 0.3
営業外費用　計	9.9	9.9	▲ 0.1	13.4	13.5	▲ 0.1	3.5	3.6	▲ 0.0

特別損益の状況（連結）　　（単位：億円）

	A.2024/3期 通期　実績			B.2025/3期 通期　実績			B−A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
固定資産売却益	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1
投資有価証券売却益	0.0	0.0	−	0.5	0.5	−	0.5	0.5	−
受取損害賠償金	0.7	0.7	−	−	−	−	▲ 0.7	▲ 0.7	−
その他	0.0	0.0	0.0	0.1	−	0.1	0.1	▲ 0.0	0.1
特別利益　計	0.8	0.7	0.1	0.6	0.5	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0
固定資産除却損	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	▲ 0.0	0.0	▲ 0.1
関係会社株式評価損	0.5	−	0.5	3.4	0.6	2.8	2.9	0.6	2.3
貸倒引当金繰入額	0.3	−	0.3	0.3	−	0.3	0.0	−	0.0
損害賠償金	3.1	3.1	−	2.0	1.5	0.6	▲ 1.0	▲ 1.6	0.6
訴訟関連損失	0.0	0.0	−	0.9	0.9	−	0.9	0.9	−
子会社創立周年記念関連費用	0.8	−	0.8	−	−	−	▲ 0.8	−	▲ 0.8
その他	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.2
特別損失　計	5.2	3.3	1.9	6.7	3.0	3.8	1.5	▲ 0.3	1.8

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

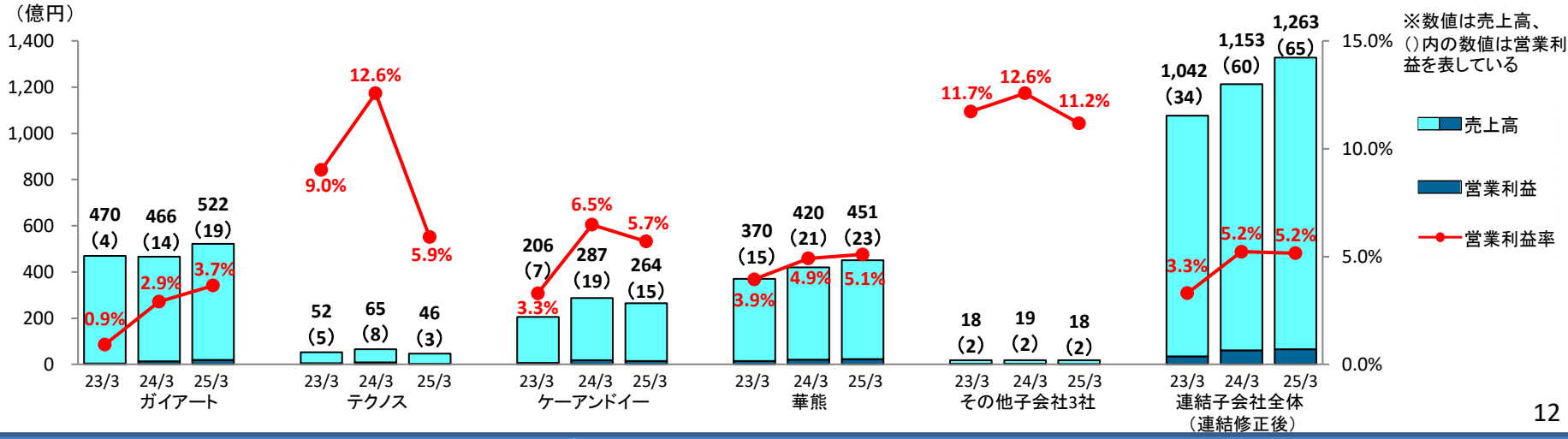
5.連結子会社の業績

・子会社全体では、期首手持ち工事の増加により売上高が増加
・利益面では、前期より利益率は低下したが、売上高の増加により増益

連結子会社の業績　（単位：億円）

	株式会社ガイアート			テクノス株式会社			ケーアンドイー株式会社		
	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	470	466	522	52	65	46	206	287	264
営業利益	4	14	19	5	8	3	7	19	15
経常利益	5	14	20	5	8	3	7	19	16
当期純利益	2	8	13	4	6	2	5	12	11

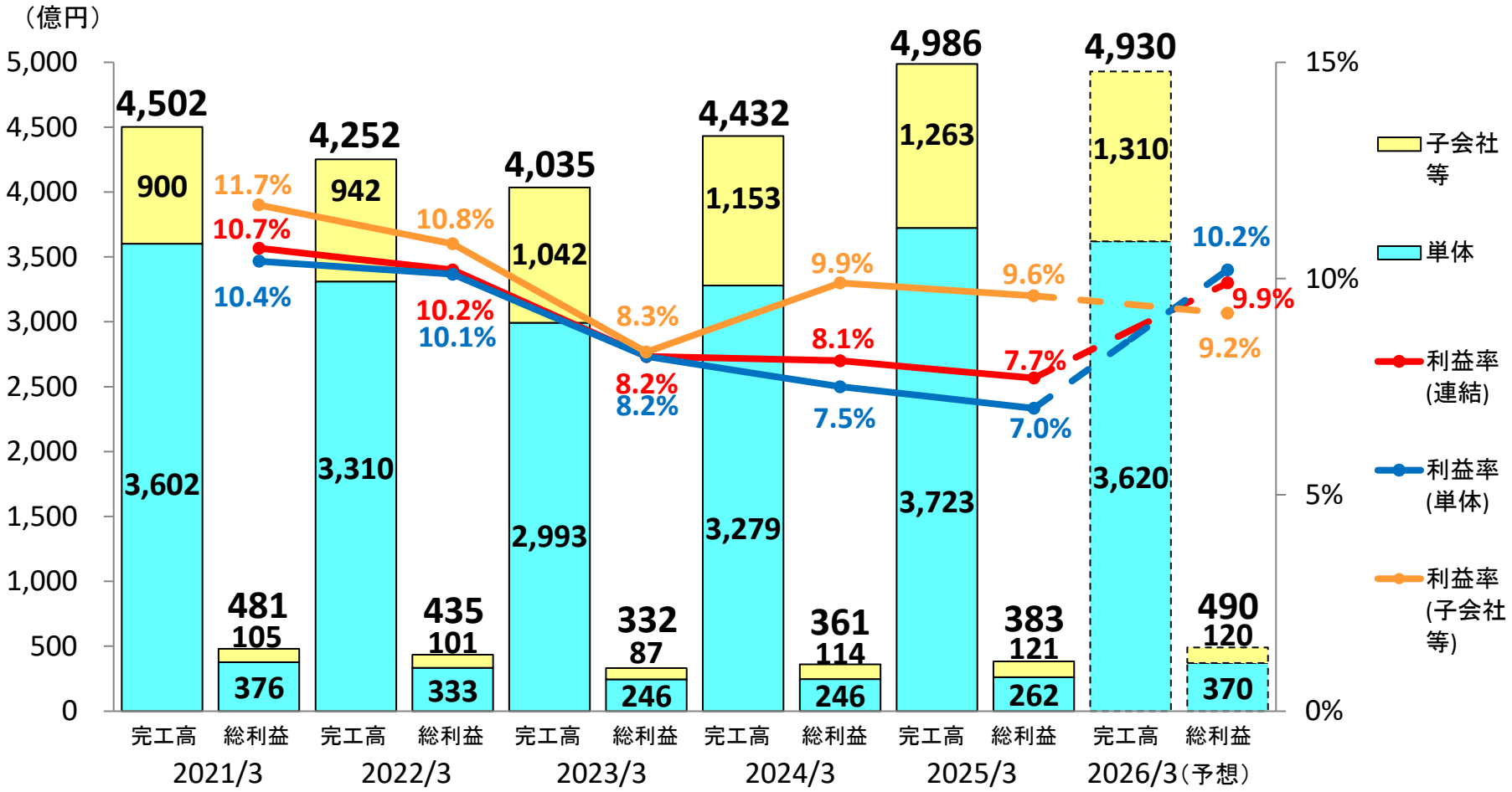
	華熊營造股份有限公司(台湾)			その他子会社3社			連結子会社合計（連結修正後）		
	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	370	420	451	18	19	18	1,042	1,153	1,263
営業利益	15	21	23	2	2	2	34	60	65
経常利益	15	21	22	2	2	2	21	52	54
当期純利益	11	16	18	1	2	1	10	30	31



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

6.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】

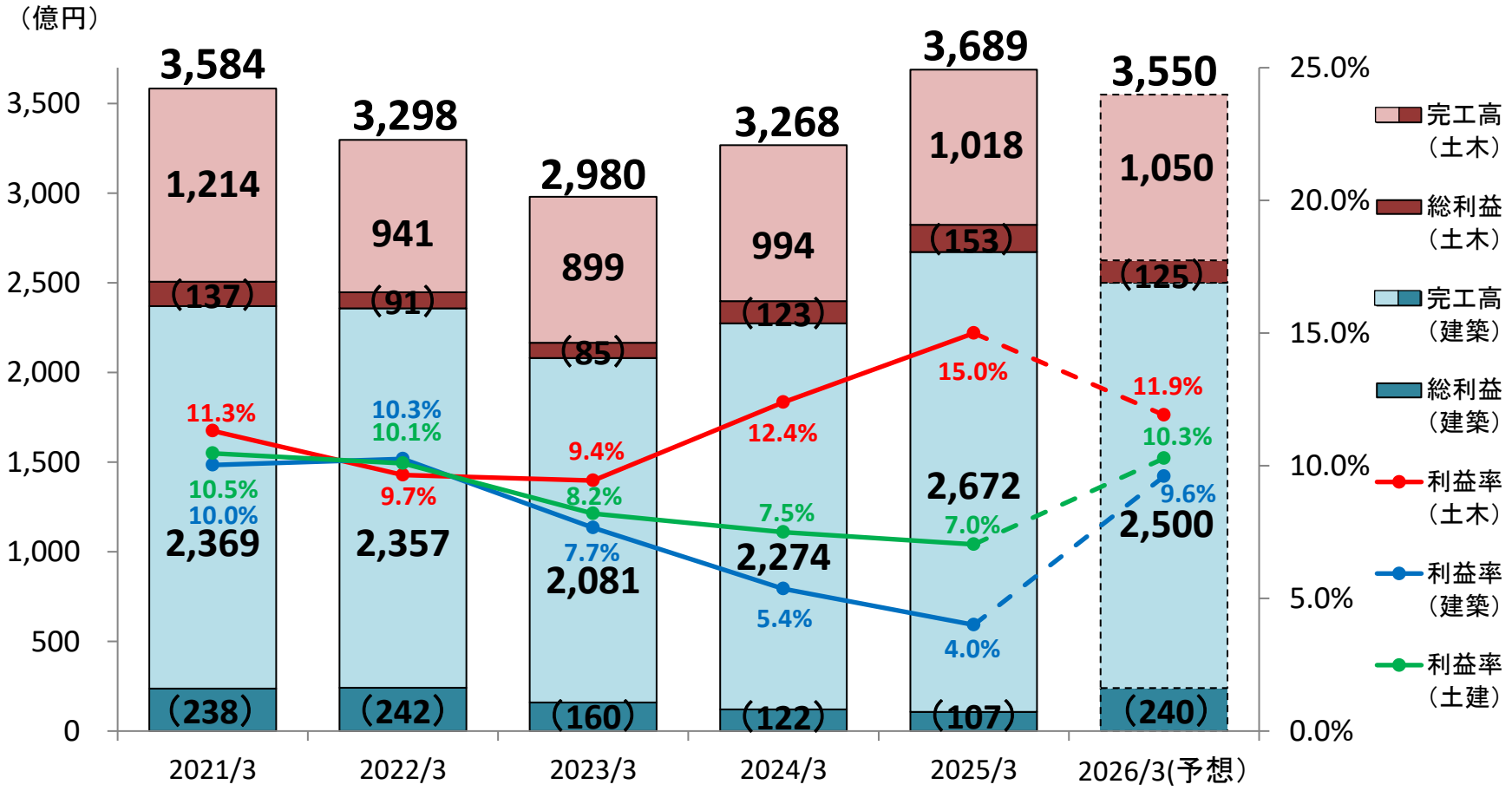
・25/3期は連結、単体ともに利益率は低下したが、売上高の増加により増益
・26/3期は単体利益率の改善により増益の見通し



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

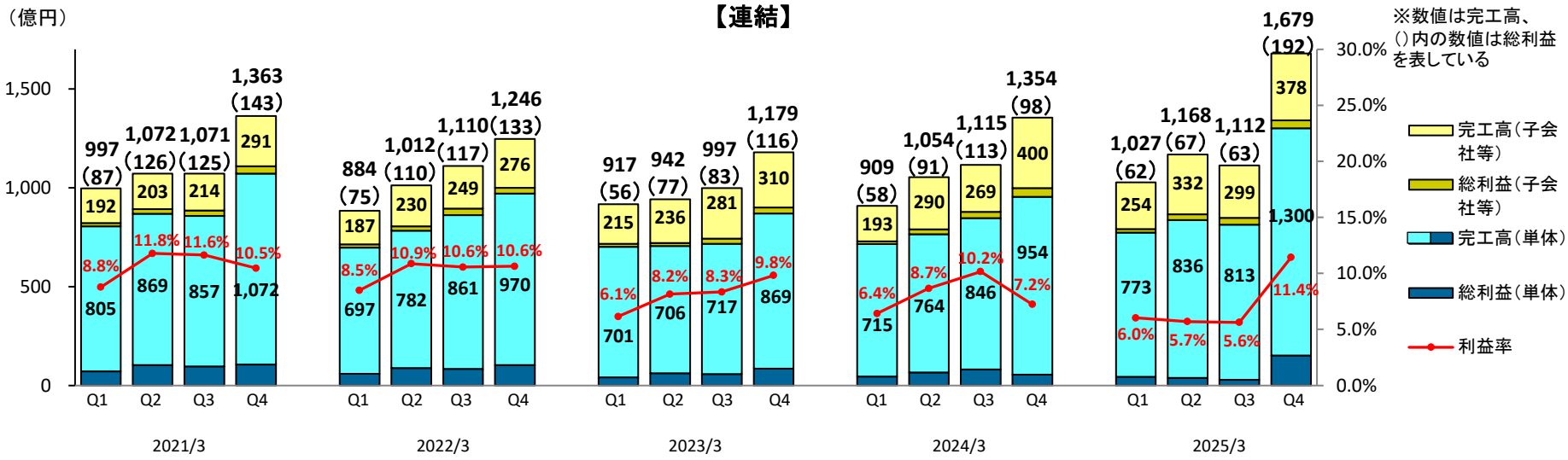
7.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】

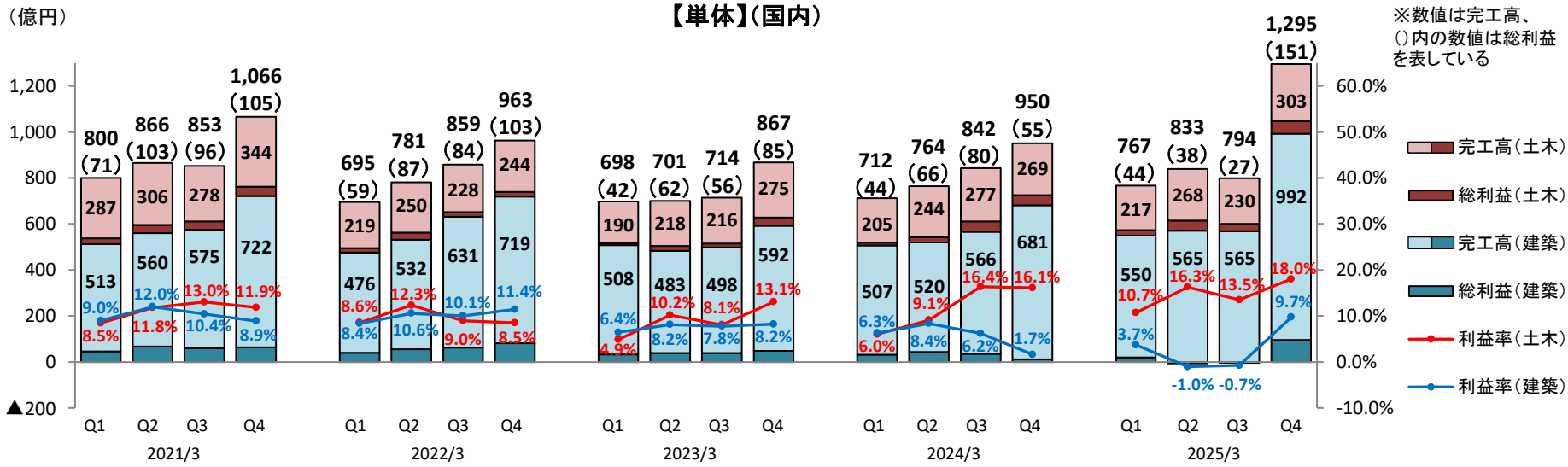
・土木は、設計変更の獲得等により大幅に利益率が改善し増益
・建築は、低採算工事の影響が大きく利益率が低下し減益
・26/3期は、受注時粗利益の改善と国内建築の低採算工事の減少により、
期首手持ち工事の利益率が改善し増益の見通し



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

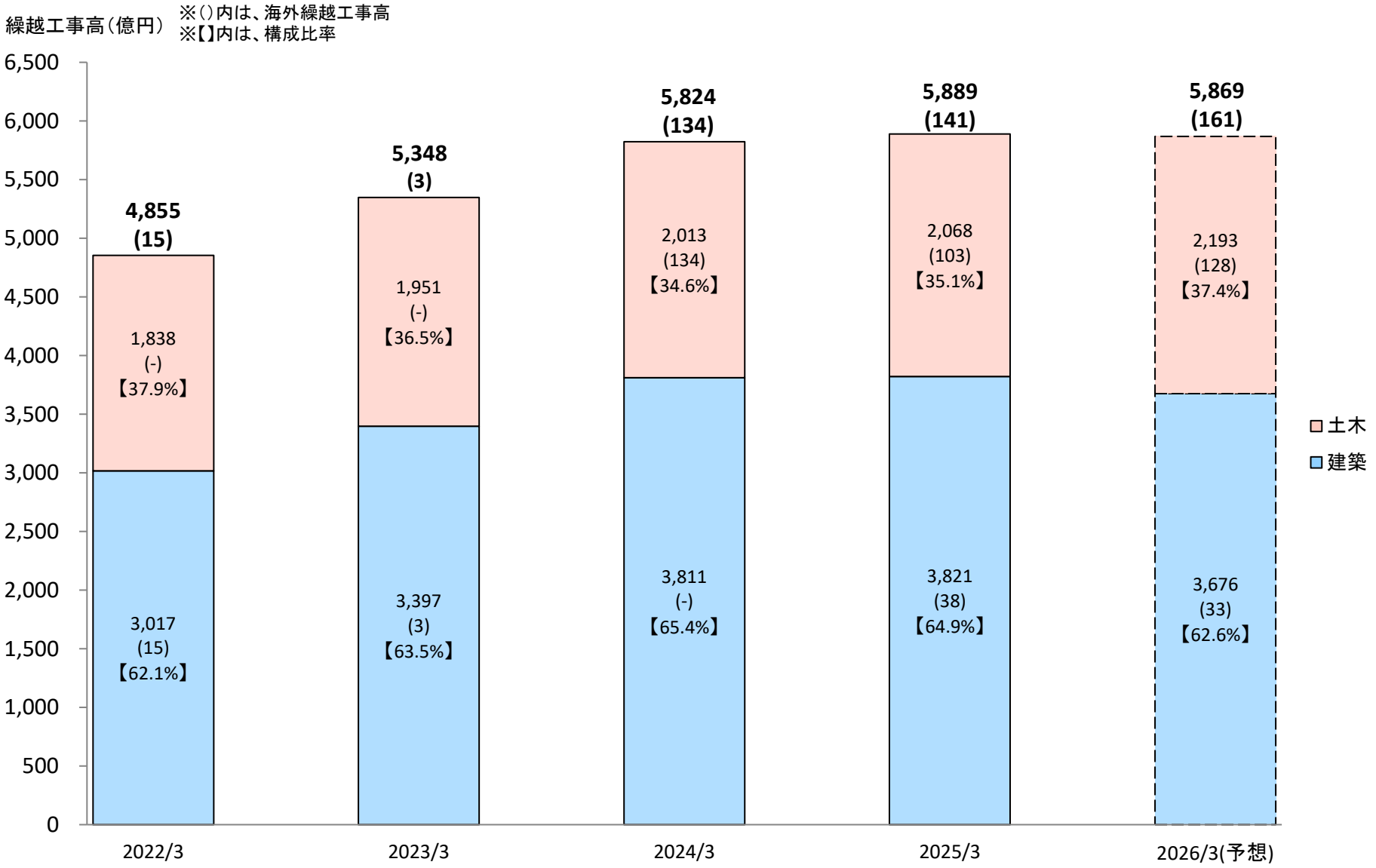
8.四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【連結】【単体】





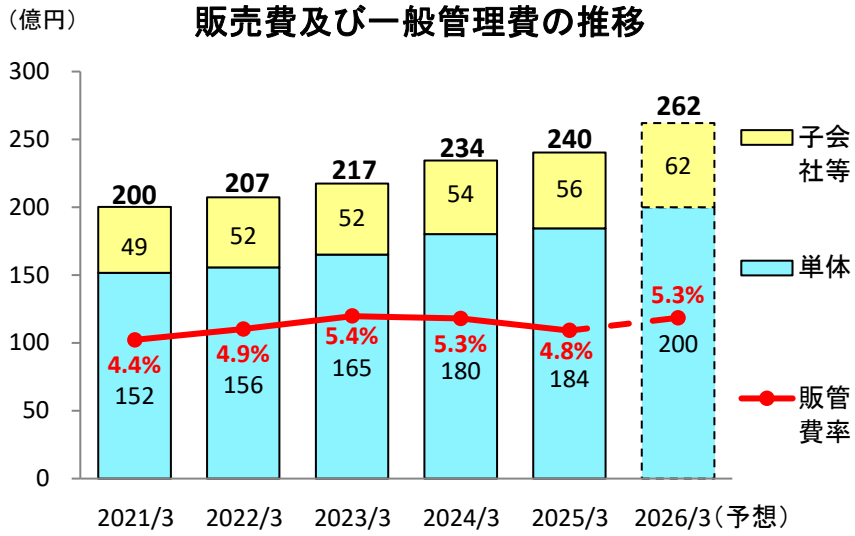
Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

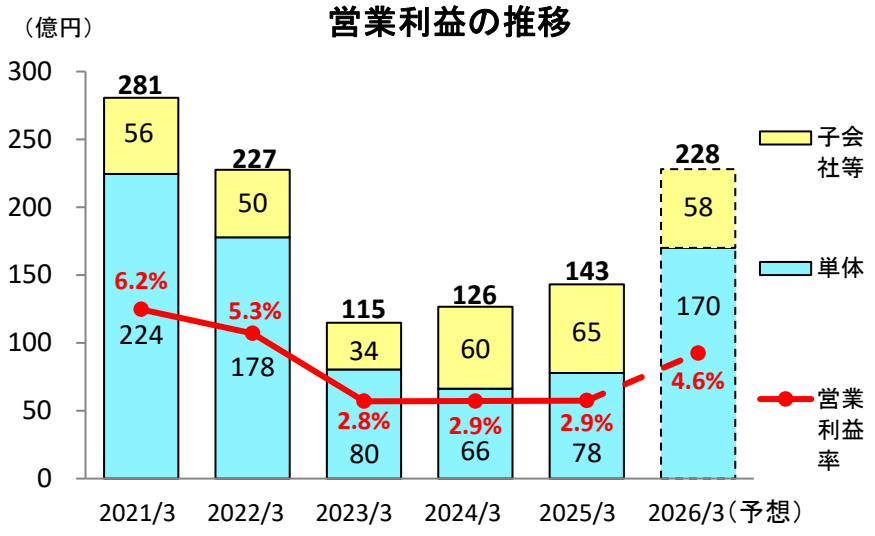
9.繰越工事高の推移【単体】

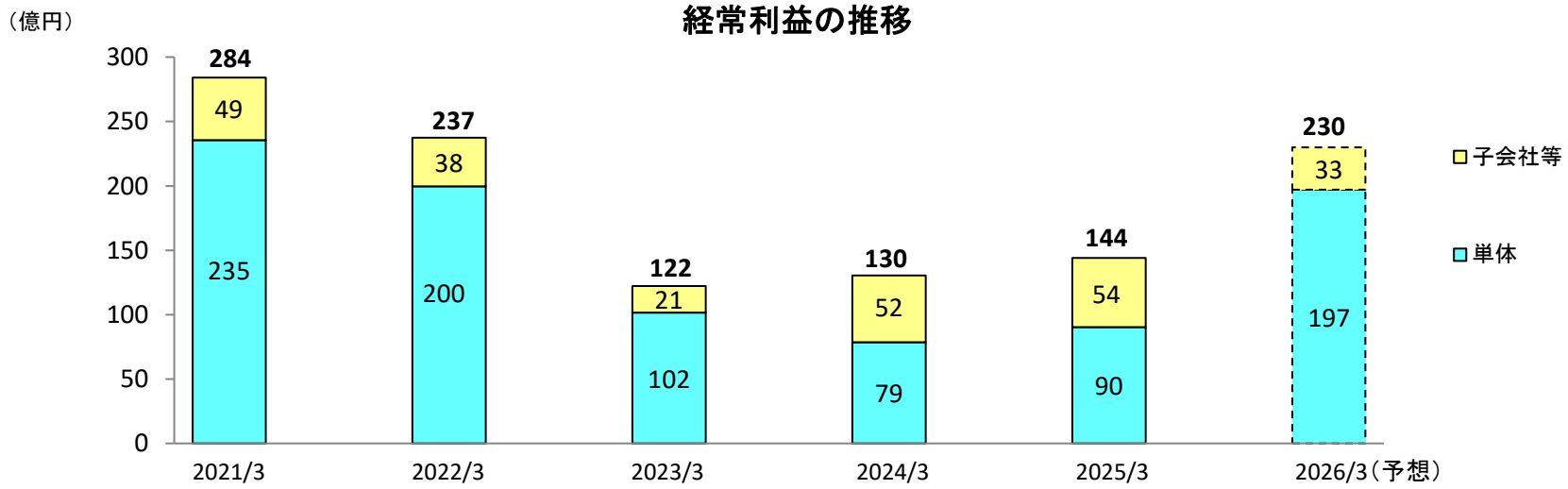


Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

9.販売費及び一般管理費、営業利益および経常利益の推移【連結】







Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

11.貸借対照表①　資産【連結】

【連結貸借対照表】(資産)

(単位:億円)

	A.2024/3期			B.2025/3期			B-A		
	連　結	単　体	子会社等	連　結	単　体	子会社等	連　結	単　体	子会社等
現金預金	701	392	308	502	219	283	▲ 199	▲ 174	▲ 25
受取手形・完成工事未収入金等	2,665	2,288	378	2,645	2,310	335	▲ 21	22	▲ 43
未成工事支出金	85	74	11	73	60	13	▲ 12	▲ 14	2
未収入金	221	216	5	321	266	55	100	50	50
その他	23	14	10	35	26	9	12	12	▲ 1
貸倒引当金	▲ 1	▲ 0	▲ 0	▲ 1	▲ 0	▲ 0	▲ 0	▲ 0	0
流動資産合計	3,695	2,983	712	3,574	2,880	694	▲ 120	▲ 103	▲ 17
建物及び構築物	98	58	39	103	65	39	6	6	▲ 0
土地	179	149	30	196	167	30	17	17	0
その他	21	9	12	25	13	11	3	4	▲ 0
有形固定資産合計	298	217	81	325	245	80	27	28	▲ 1
無形固定資産合計	16	14	2	17	16	1	1	2	▲ 0
投資有価証券・関係会社株式	486	517	▲ 31	504	541	▲ 37	18	24	▲ 6
長期貸付金	69	67	1	93	91	2	25	24	1
繰延税金資産	35	23	13	35	24	11	▲ 1	1	▲ 1
その他	76	8	68	80	8	71	4	0	4
貸倒引当金	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 0	－	▲ 0
投資等合計	664	615	49	709	664	45	45	49	▲ 4
固定資産合計	978	846	131	1,051	925	126	73	79	▲ 5
資産合計	4,672	3,829	843	4,625	3,804	821	▲ 47	▲ 25	▲ 22

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

11.貸借対照表②　負債・純資産【連結】

【連結貸借対照表】(負債・純資産)

(単位:億円)

	A.2024/3期			B.2025/3期			B−A		
	連　結	単　体	子会社等	連　結	単　体	子会社等	連　結	単　体	子会社等
支払手形・工事未払金・電子記録債務等	1,296	975	321	1,458	1,148	310	162	173	▲ 11
短期借入金	109	107	2	81	119	▲ 38	▲ 28	12	▲ 40
コマーシャル・ペーパー	150	150	−	−	−	−	▲ 150	▲ 150	−
未払法人税等	34	18	16	14	6	8	▲ 21	▲ 13	▲ 8
未成工事受入金	231	218	13	228	209	19	▲ 4	▲ 9	6
預り金	367	349	18	366	344	22	▲ 0	▲ 5	4
工事損失引当金	38	38	0	24	22	1	▲ 15	▲ 15	1
賞与引当金	41	27	14	41	27	14	0	▲ 0	1
その他	168	140	27	82	64	18	▲ 85	▲ 76	▲ 9
流動負債合計	2,435	2,023	412	2,294	1,939	355	▲ 141	▲ 84	▲ 57
長期借入金	265	265	−	340	340	−	76	76	−
株式給付引当金	3	3	−	3	3	−	▲ 0	▲ 0	−
退職給付に係る負債/退職給付引当金	164	140	25	163	139	24	▲ 1	▲ 1	▲ 0
繰延税金負債	−	−	−	1	−	1	1	−	1
その他	6	3	2	6	5	1	1	2	▲ 1
固定負債合計	438	411	27	513	486	27	75	76	▲ 0
負債合計	2,872	2,433	439	2,807	2,426	381	▲ 65	▲ 8	▲ 57
株主資本合計	1,647	1,262	386	1,681	1,265	417	34	3	31
その他の包括利益累計額	153	134	19	137	114	23	▲ 16	▲ 20	4
純資産合計	1,800	1,396	405	1,818	1,379	439	18	▲ 17	35
負債及び純資産合計	4,672	3,829	843	4,625	3,804	821	▲ 47	▲ 25	▲ 22
(自己資本比率)	38.5%	36.4%	48.0%	39.3%	36.2%	53.5%	+0.8%	−0.2%	+5.5%

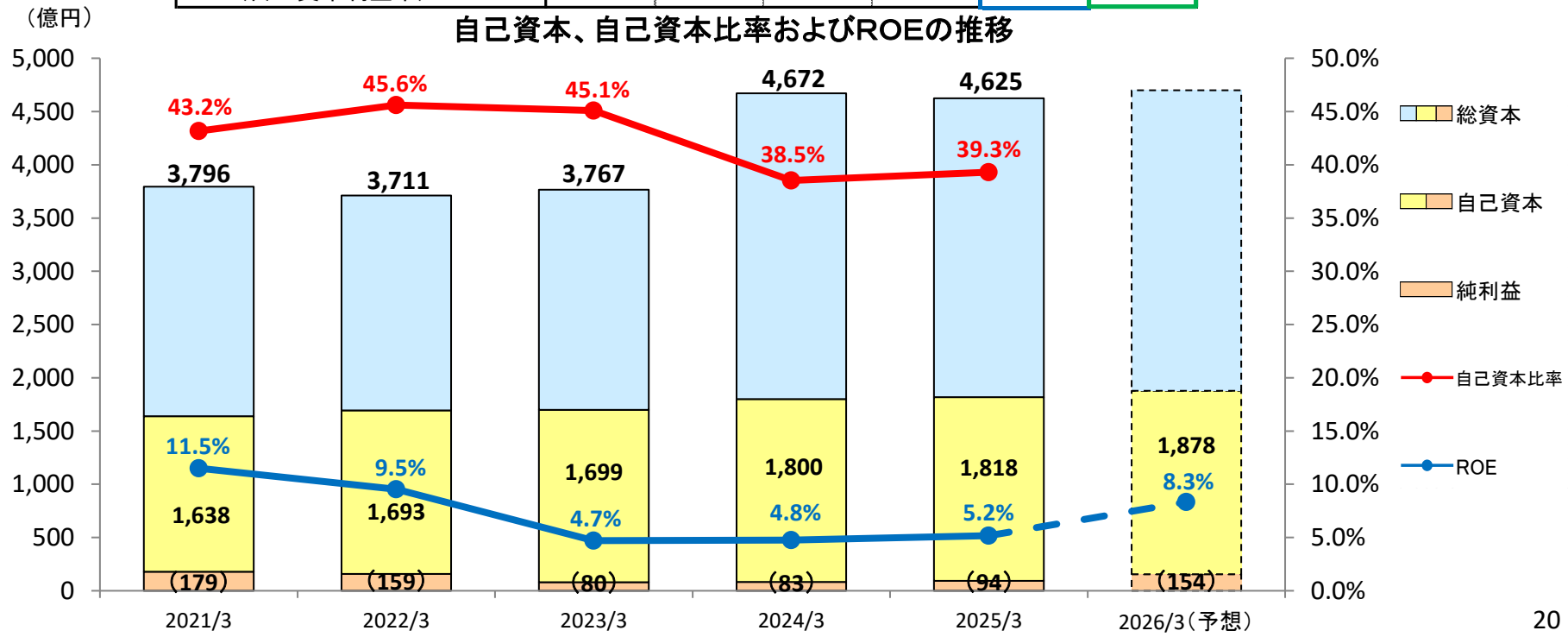
Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

12.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】

・有利子負債の返済により現預金が減少し、自己資本比率は0.8ポイント増
・ROEは前年同水準の5.2%

自己資本、自己資本比率およびROEの状況　（単位：億円）

	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3（予想）
自己資本	1,638	1,693	1,699	1,800	1,818	1,878
総資本	3,796	3,711	3,767	4,672	4,625	–
自己資本比率	43.2%	45.6%	45.1%	38.5%	39.3%	–
親会社株主に帰属する当期純利益	179	159	80	83	94	154
ROE（自己資本利益率）	11.5%	9.5%	4.7%	4.8%	5.2%	8.3%



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

13. 株主還元【連結】

- 25/3期は、安定配当の観点から配当額は130円/株、配当性向は59.7%の予定
- 26/3期は、増収見通しにより配当額は160円/株、配当性向は44.6%の予定

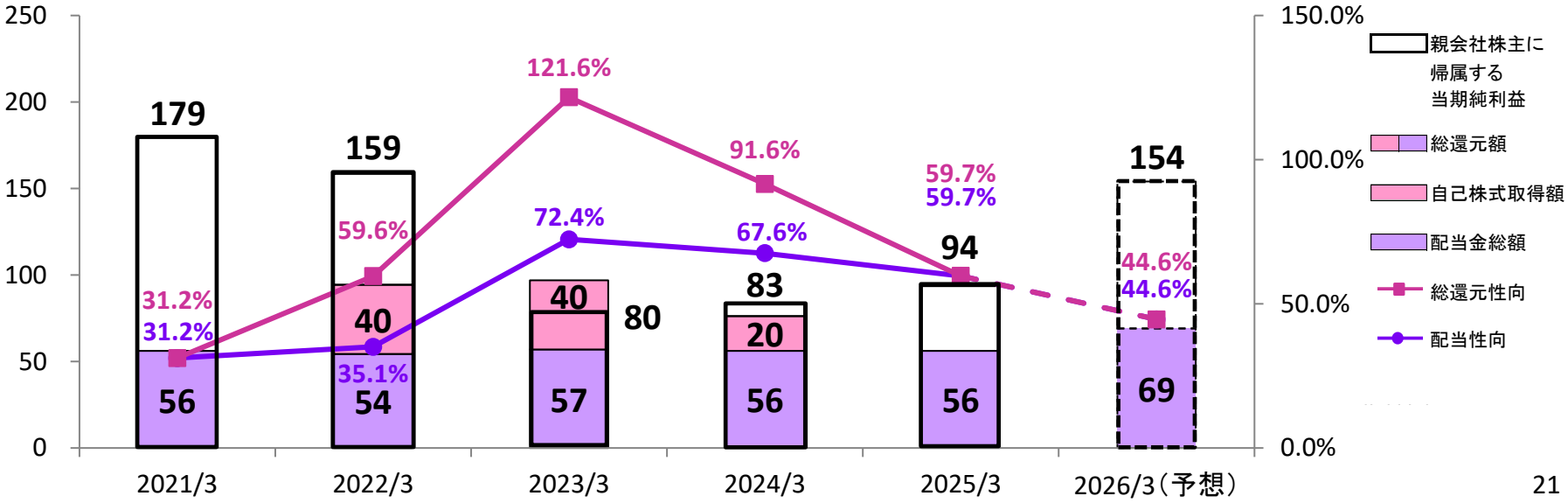
配当金の状況

（単位：億円）

	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3（予想）
発行済株式数	46,805,660株	45,411,660株	43,900,360株	43,285,560株	43,285,560株	43,285,560株
自己株式数	▲52,116株	▲58,169株	▲ 62,644株	▲ 69,781株	▲ 74,626株	▲ 74,626株
1株当たり配当額	120.00円	120.00円	130.00円	130.00円	130.00円	160.00円
配当金総額	56	54	57	56	56	69
親会社株主に帰属する当期純利益	179	159	80	83	94	154
1株当たり当期純利益	384.69円	342.13円	179.64円	192.36円	217.73円	358.79円
配当性向	31.2%	35.1%	72.4%	67.6%	59.7%	44.6%
自己株式取得	—	40	40	20	—	—
総還元額	—	94	97	76	—	—
総還元性向	31.2%	59.6%	121.6%	91.6%	59.7%	44.6%

配当性向・総還元性向の推移

※ 配当性向は、「1株当たり配当額÷1株当たり当期純利益」で算出



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

14.有利子負債【連結】

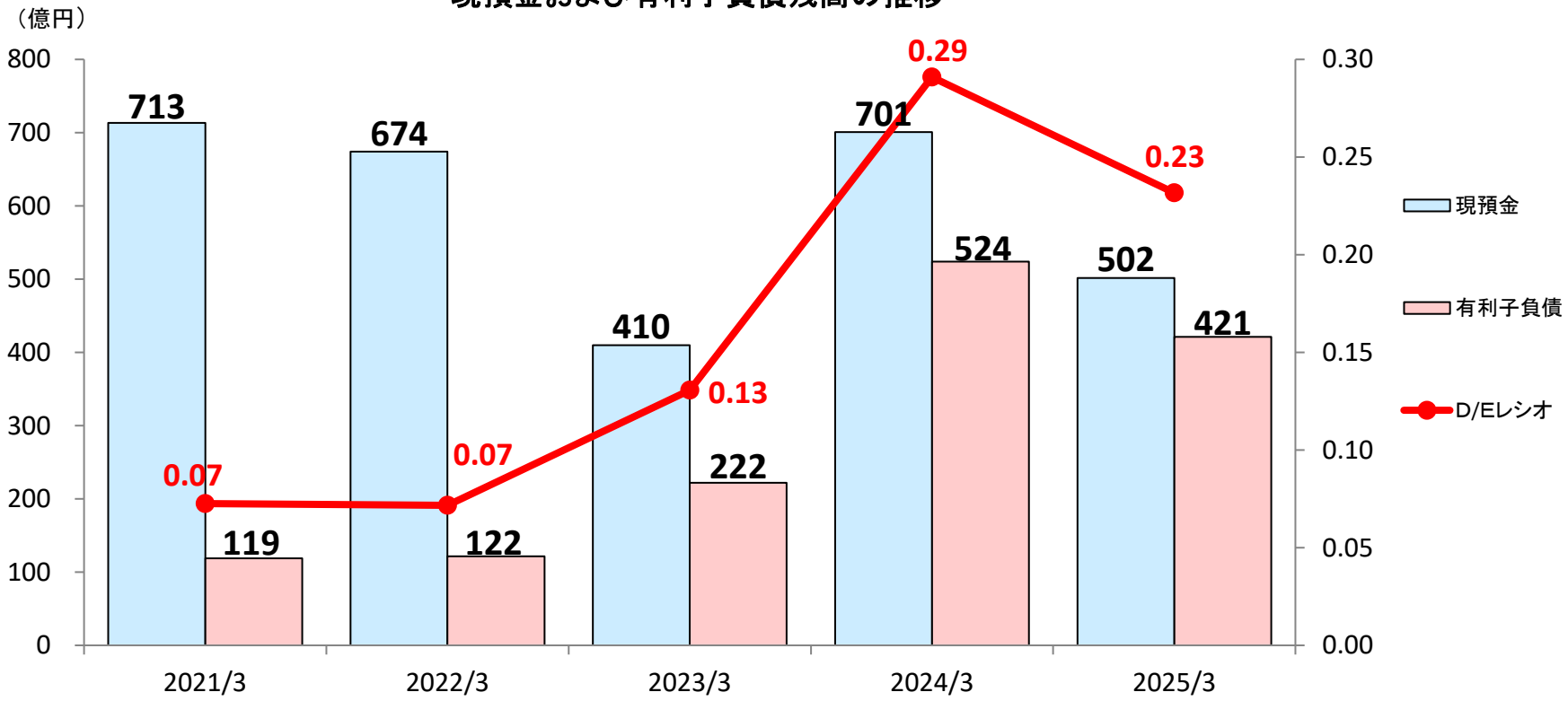
- 有利子負債の減少により、D/Eレシオは低下

有利子負債の推移　（単位：億円）

	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
有利子負債残高	119	122	222	524	421
自己資本	1,638	1,693	1,699	1,800	1,818
D/Eレシオ	0.07	0.07	0.13	0.29	0.23

※D/Eレシオ
有利子負債÷自己資本

現預金および有利子負債残高の推移



Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

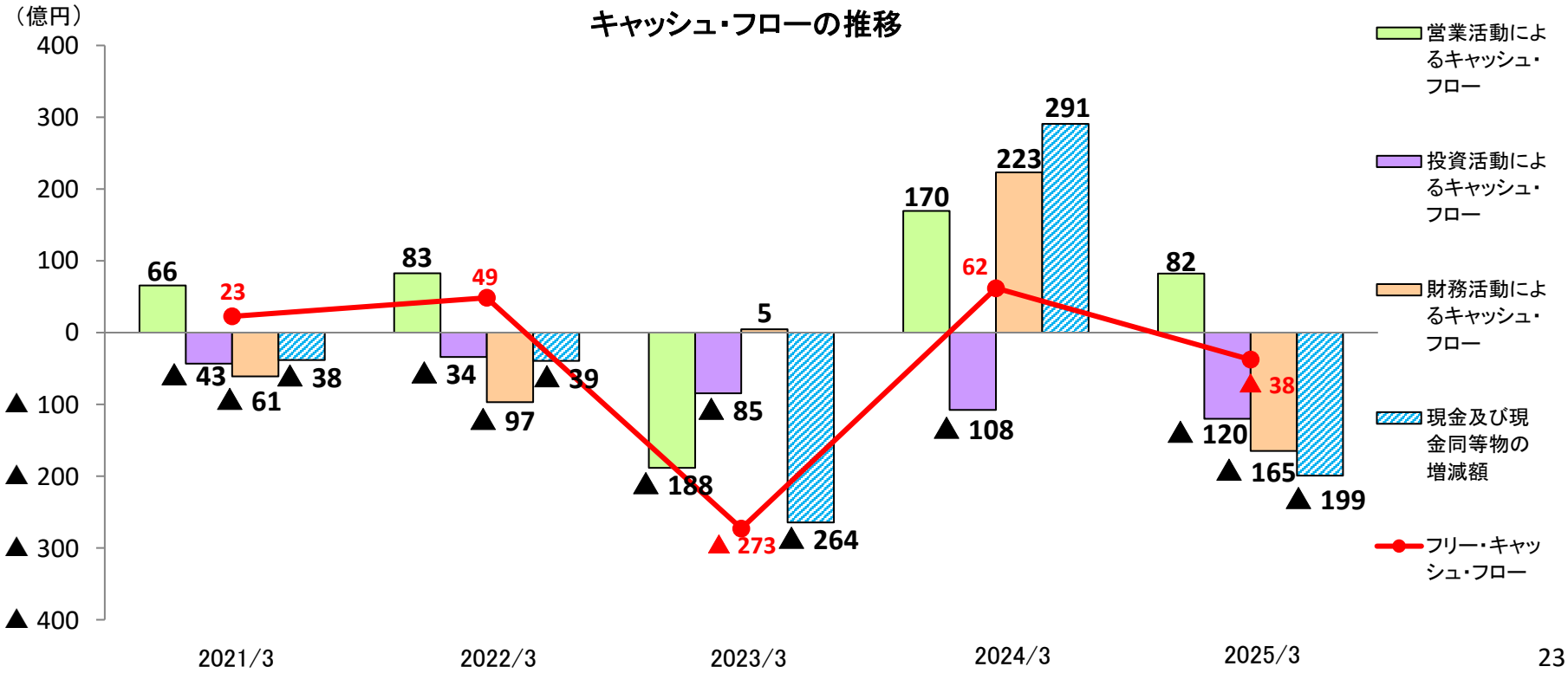
15.キャッシュ・フロー【連結】

・営業CFは2期連続でプラス、投資CFは固定資産の取得等によりマイナス、
財務CFは有利子負債の返済によりマイナスとなり、全体で199億円のマイナス

キャッシュ・フロー

（単位：億円）

	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	66	83	▲ 188	170	82
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 43	▲ 34	▲ 85	▲ 108	▲ 120
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 61	▲ 97	5	223	▲ 165
現金及び現金同等物の増減額	▲ 38	▲ 39	▲ 264	291	▲ 199



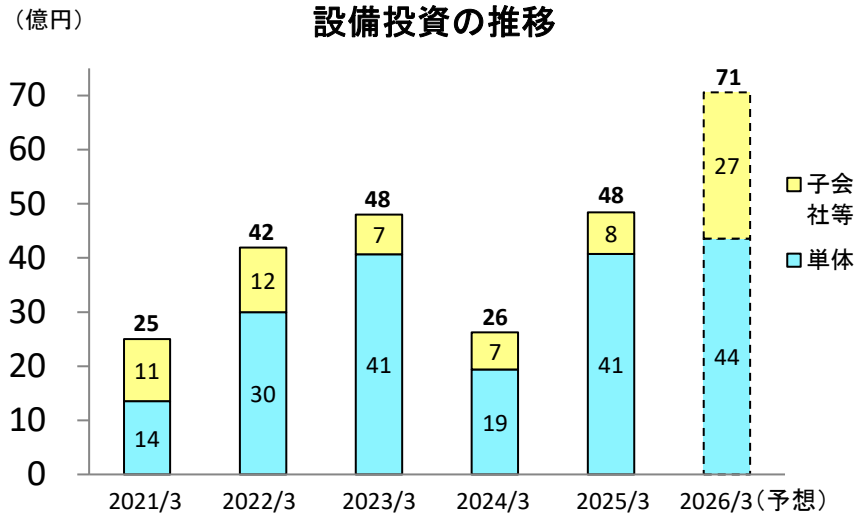
Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

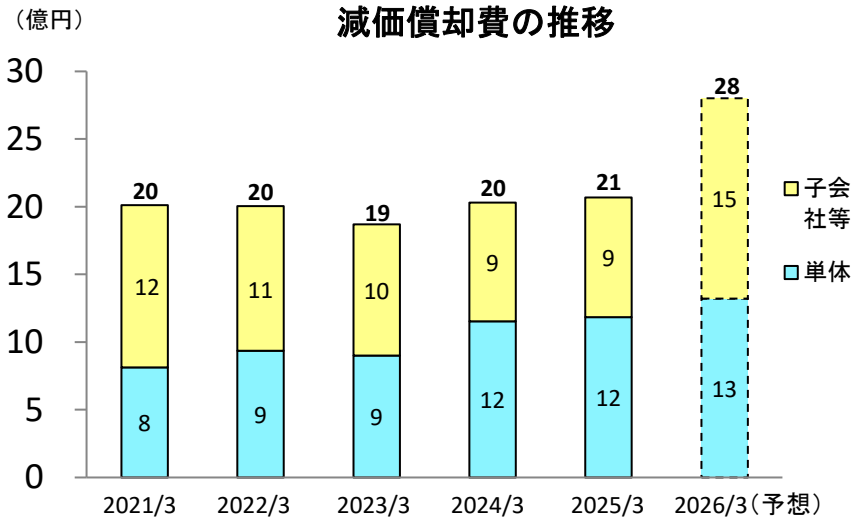
16.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】

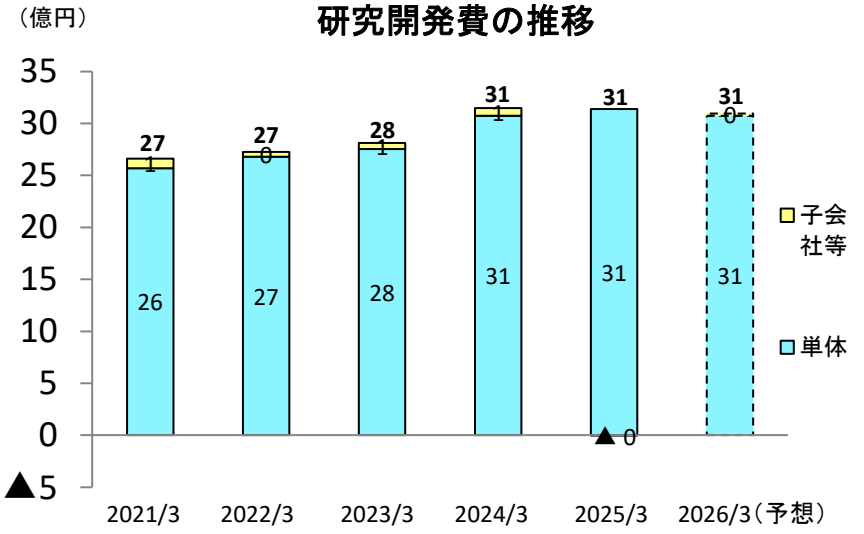
設備投資等の状況（連結）　（単位：億円）

	2021/3	2022/3	2023/3
設備投資	25	42	48
減価償却費	20	20	19
研究開発費	27	27	28

	2024/3	2025/3	2026/3（予想）
設備投資	26	48	71
減価償却費	20	21	28
研究開発費	31	31	31







Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

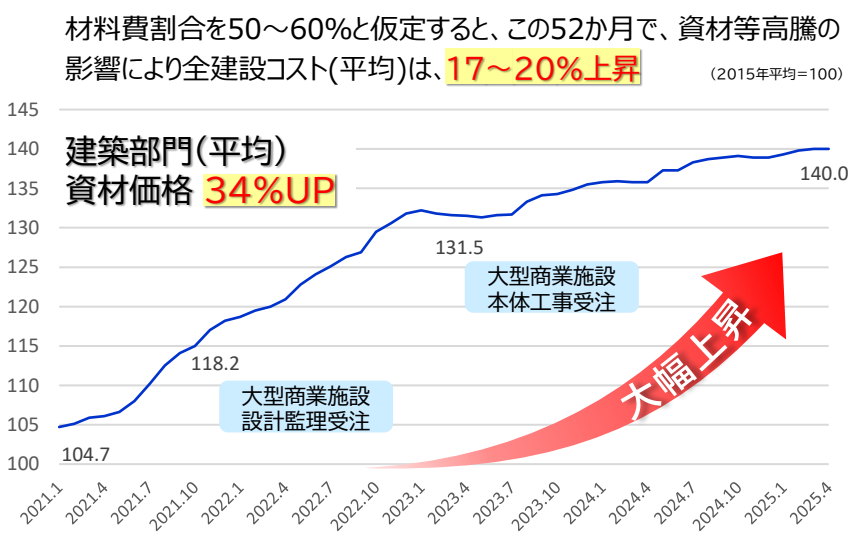
17. ①建築事業の業績悪化の背景

当期の建築事業の完成工事総利益率は大幅に低下したが、その要因は、22/3期前後に受注し当期に完成した複数の工事における損失計上である。当該工事においては、新型コロナ禍の厳しい受注環境の下で原価圧縮を前提に低採算で受注したものの、その後の建設資材費や労務費の上昇および専門工事業者の需給逼迫などによる工程遅延への対応等により建設コストが増大し、その多くの部分について価格転嫁できなかったために損失工事となった。

外部環境要因

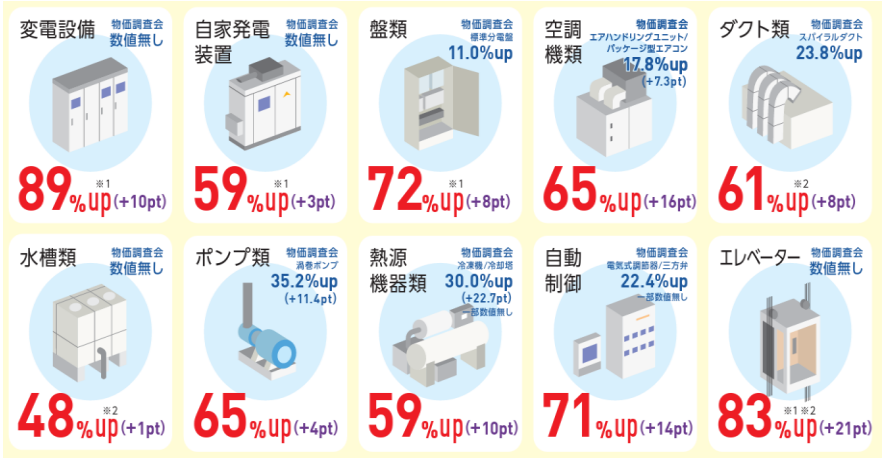
- 世界的な原材料及び原油等エネルギーの不足や円安、新型コロナ、ウクライナ危機などの影響により、資材価格が高騰。
- 大型の半導体工場やデータセンター、その他生産拠点の国内回帰、大都市圏における大規模再開発など旺盛な建設投資により、設備工事の需給が逼迫。当初想定していた専門工事業者に一括発注できず、分割発注や遠方からの支援によりコストが増大。
- 2024年度からは、時間外労働の上限規制適用に伴い職員の増員や工程回復に係る費用が発生。
- 軽量コンクリートの骨材など資材不足により、納入遅れが発生し工程の見直しによりコストが増大。
- 契約に物価スライド条項を織り込むことや契約後の物価スライド条項適用に対する民間発注者の認識が十分でなく、追加設計変更を獲得できないケースが多く発生した。

建設資材物価指数(全国平均)の推移(2021.1～2025.4)



※グラフは、(一財)建設物価調査会「建設資材物価指数」2025年5月2日付をもとに、当社が独自に作成。

設備工事費の上昇率(大規模建築物等における例)



注1)上記の赤文字の数値は、2020年12月と2024年9月の該当設備機器(特注品等)について、調査価格を比較できる大手建設会社12社(※1は11社)の価格上昇率を平均したもの。※2は設置工事に係る労務費分を含む。
注2)上記の青文字の数値は、同程・類似の設備機器(汎用品)に係る物価調査会の数値における2020年12月と2024年9月の価格上昇率(各品目単純平均)( )は2024春版からの増減。
※図は、(一社)日本建設業連合会「設備工事費上昇等の現状について2024年秋版」より引用。

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

17. ②建築事業の業績悪化の背景

大型悪化案件の個別要因

22/3期3Qに設計監理、24/3期1Qに本体工事を受注した大型案件が、外部環境要因も含め多額の損失工事となった。
18ヵ月の短工期かつ300億円弱の大型工事で、多額の損失が計上されることから当期業績へのインパクトが大きく、業績回復が遅れた。

設計段階

- **設計図書**
  設計図書に施主要求品質やVE・CD項目の織り込みが不十分で、着工時図面の出図が遅延し着工後に再設計も生じた
- **設計体制・運営**
  適任者を必要数配置できず施主仕様書の認識不足等により、設計図書の精査や現場指導も不十分であった
- **顧客対応**
  施主の承認フローや仕様書、要求品質の認識不足により、各プロセスにおいて不備が生じた

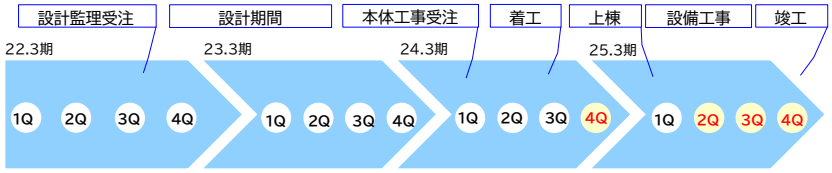
受注段階

- **組織体制**
  類似案件の経験者不足など支店の人員体制が不十分であったことに加え、施主担当者との情報共有も不足していた
- **取組判断**
  企画変更が繰り返されるなか、実施設計未了のまま契約を締結するなど取組判断に不備があった
- **契約条件**
  物価スライド条項の設定や特殊条件など契約内容の検証が不十分で、追加設計変更交渉が難航する要因となった
- **コスト管理**
  過度な原価低減目標に加え、専門工事業者を確保しないまま積算し、結果的に設備工事の一括発注先を選定できなかった

施工段階

- **施工体制**
  同施主案件の施工経験者を配置できず、経験不足に起因する手戻りが発生した。設備工事が8社の分割発注となり管理負担が増加
- **情報共有や連携不足**
  監理、施工、協力会社との情報共有や連携が不足し、多数の人員・部門を擁する大規模作業所の運営が難渋した
- **原価管理**
  施主対応や作業所運営に労力を要し、原価管理や追加設計変更交渉が後手に回った

スケジュール



決算期	損失拡大要因
24.3期4Q	取決差額及び鉄骨工事完了に伴う精算
25.3期2Q	設備工事の進捗に伴う取決差額
25.3期3Q	突貫費用、追加獲得見込の見直し
25.3期4Q	設備工事他の精算

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

17. ③建築事業の収益改善への取組み

当社の取組み

多額の損失が発生・拡大したことを反省し、収益改善へ向け受注・設計・施工段階での各種取組みを推進中。

設計段階

- **設計図書**
  仕様書等の把握やVE・CD等の検討を含めたコスト調整、設計図書作成の適正な工程が確保されない場合は取組まない
- **設計体制・運営**
  案件・施主に応じた人選や設計本部によるモニタリングとバックアップを前提とし、必要な体制が構築できない場合は取組まない
- **顧客対応**
  企画段階から施主仕様書を反映した設計・積算とし、契約前に実施設計を完了できるスケジュールを確保する

受注段階

- **組織体制**
  本社で人員配置を最適化するとともに取組判定会議で体制を審査し、原価悪化防止チェックリストを作成するなど受注時審査を厳格化
- **取組判断**
  施主仕様書の早期把握と適正な積算・設計期間の確保に加え、案件審査の会議体に設計本部長が参加し判定精度の向上を図る
- **契約条件**
  特殊条件の排除や物価スライド条項、おそれ条項の明示など契約条件や施主別リスク評価を法務部門で精査する
- **コスト管理**
  見込みVE・CDを撤廃し取組判定会議で原価を精査するとともに、サブコンを中心とした協力会社を確保した後に契約する

施工段階

- **施工体制**
  施工管理の役割分担を明確にし適正人員数を配置するとともに、大手デベロッパー案件は施工経験者の配置を前提に受注する
- **情報共有や連携不足**
  本支店と作業所、協力会社との情報共有と指揮命令系統の明確化、懸念事項に対しては部門間で協議し組織的に対応する
- **原価管理**
  本社で重点案件のマネジメントを強化し、追加設計変更交渉や原価影響の大きい事象は本支店が主導し適宜対応する

政府・業界の取組み

近年の建設資材高及び納期遅延、労務需給の逼迫については個社で対応できる水準ではなく、改正建設業法の施行やそれに係るガイドラインの改定、（一社)日本建設業連合会が発注者に理解を促すパンフレットを作成するなど、建設コスト上昇を反映した適正な請負金額や工期設定に向け、政府・業界をあげた取組みがなされている。

政府から適正な価格転嫁、工期の確保を求める働きかけ

- 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」
  内閣官房・公正取引委員会
- 「工期に関する基準」中央建設業審議会
- 「建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の一部を改正する法律の一部の施行について」国土交通省

改正建設業法において請負代金や工期に関するルール変更

- 「発注者・受注者間における建設業法令遵守ガイドライン（第7版）」国土交通省
  - ✓ 資材高騰分等の価格転嫁の円滑化
  - ✓ 工期の変更協議の円滑化
  - ✓ 設計図書と工事施工環境の乖離等への対応

（一社)日本建設業連合会　建設工事を発注する民間事業者・施主の皆様に対するお願い「建設資材高騰・労務費の上昇等の現状」

これら取組みの効果が発現し、2023年度以降の受注時採算は大幅に良化。
低採算工事の影響は2024年度中に概ね解消し、中計期間中の利益向上を見込む。

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

18.米国の関税措置による事業および業績への影響

直接的な影響

- 今般の米国の関税措置による当社グループの事業及び業績への影響については、米国との輸出入取引がないため、直接的な影響はありません。

間接的な影響

1. 米国への輸出高が多い自動車、自動車部品、半導体製造装置等のメーカーの国内における設備投資が手控えられ、生産分野の受注高が減少することが考えられます。
2. 第一次トランプ政権時から始まっていた米国と中国の関税対立を嫌った生産拠点の国内回帰の動きがさらに強まる可能性もあり、国内建設市場への影響は、現時点では予測困難な状況です。
3. 建設コスト面では、一部輸入資機材の価格上昇リスクはありますが、輸入先はアジア圏が中心であり、影響は軽微と判断しております。
4. 米国で展開している不動産投資については、市況の低迷等がリスクとなりますが、現在の投資額から大きな影響はないものと考えております。

引き続き米国の関税措置による事業環境の変化を注視してまいります。

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

企業価値向上に向けた取組み

資本コストや株価を意識した経営

19. 企業価値向上に向けた取組み①

基本的な考え方

- 持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ることが、経営上の最も重要なミッションと認識
- 財務健全性と資本効率の両立に向けた取組みを実施
- 事業投資において、資本コストをハードル・レートのベースに最適な経営判断
- 株価を意識しながら株主還元の拡充や資本効率の向上を図るため、適正かつ安定的な配当や自己株式の取得・消却などを実施

収益力の拡大

2023年度以降の**受注時採算は大幅に良化。**低採算工事の影響は2024年度中に概ね解消し、**中計期間中の利益向上**を見込む。

基本方針1 建設事業の強化

コア事業である建設事業を強化し、収益性を高める

基本方針2 周辺事業の加速

成長領域と位置づける周辺事業を加速し、確固たる収益源を創出する

基本方針3 経営基盤の充実

経営を支える基盤を充実させ、事業推進の実効性を高める

「稼ぐ力」「選ばれる力」を徹底的に強化するとともに、周辺事業を加速させ、両利きの経営を目指します

株主・投資家との建設的な対話の実現に向けた取組み

- IR活動の更なる強化に向けた体制整備を目的として、IR専任部署を強化するなど社内リソースの適切配分を実施
- 経営陣自らが株主・投資家との対話に積極的に参加し、直接コミュニケーションを実施
- 社外取締役が経営を監督する立場として、ガバナンスの現状や課題認識等について株主・投資家との対話を実施
- 対話状況の開示充実のため、対話テーマを統合報告書及びコーポレートサイトで開示し、更なるエンゲージメントに繋げる
  （対話回数や対応者、フィードバックについては従前よりコーポレートサイトおよびコーポレート・ガバナンス報告書で開示）
- 対話を通じて把握した株主・投資家の意見や要望等については、取締役会メンバーや関係部門にフィードバック
  （中期経営計画[2024年度～2026年度]策定に際しても、株主還元、資本政策、投資戦略などにおいて、対話によって得られた意見を一部参考に方針を検討）
- ESG・SDGs戦略のひとつに「投資家との積極的対話」を掲げ、業績動向、経営戦略、株主還元などのほか、環境・社会課題やガバナンスへの取組み等について積極的に意見交換を実施
- IR方針を含むディスクロージャー・ポリシーを制定し、当社グループの情報開示やIRに対する積極的な姿勢や方針を公表
- フェア・ディスクロージャーの観点から、決算情報及び適時開示情報の英文の同時開示を実施

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

19. 企業価値向上に向けた取組み②

株主・投資家との対話の状況

前年度に引き続き、オンラインツールを活用した国内外の株主・投資家との個別ミーティング・電話会議やスモールミーティング、決算説明会の開催や投資家カンファレンスへの参加など様々な手段で対話を実施しました。
また、株主・投資家との建設的な対話を促進するための体制整備・取組みとして、IR専任部署を強化するなど社内リソースの適切配分を実施し、その実施状況等についてコーポレートサイトならびにコーポレート・ガバナンス報告書にて開示しました。

数値目標 3ヵ年(2024～2026年度)と実績

対話者数増加率
10%増(前年度比)
(ﾐｰﾃｨﾝｸﾞや決算説明会参加者数)

→ 2024年度実績
増加率 **34.4%増**

2024年度	回数	主な対応者
ｽﾓｰﾙﾐｰﾃｨﾝｸﾞ	6回	社長や担当部署など
個別ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ	107回	社長や担当役員、担当部署など
SR面談	16回	担当役員、担当部署など
決算説明会	2回	社長や担当役員、担当部署など
証券会社主催ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ	1回	社長や担当役員、担当部署など

社長と機関投資家の対話

項目	対話の主なテーマ
建設事業環境	・受注概況や受注時採算 ・国内土木事業の利益率改善要因と継続性 ・国内建築事業の利益率低下要因と改善策 ・業績修正の背景と修正後公表値の確度 ・工事損失引当金の状況 ・損失工事の発生要因と竣工時期 ・資材費や労務費など建設コスト高騰の状況や見通し ・高騰したコストの価格転嫁と契約へのスライド条項の織り込み状況 ・協力会社の確保状況と需給バランス ・事業環境認識や見通し
建設周辺事業	・飯田橋再開発事業や不動産投資の状況 ・SEP船への投資や洋上風力発電への取組み ・投資計画と進捗状況、投資実行力の向上に向けた取組み
業務資本提携	・中大規模木造建築の取組状況 ・住友林業㈱とのシナジー拡大方策 ・相互保有株式の処分に向けた考え方
資本政策／株主還元	・中期経営計画(2024～2026年度)について ・最適な資本構成に関する考え方 ・自己資本比率水準と追加還元に関する考え方 ・配当政策及び中間配当制度導入の背景
サステナビリティ、ガバナンス	・人的資本経営 ・2024年問題(時間外労働上限規制適用)への対応状況と影響 ・ZEB、GX市場、脱炭素バイオマス燃料「ブラックバークペレット」 ・監査等委員会設置会社への移行の背景 ・政策保有株式の縮減状況及び更なる縮減に向けた方針

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

19. 企業価値向上に向けた取組み③

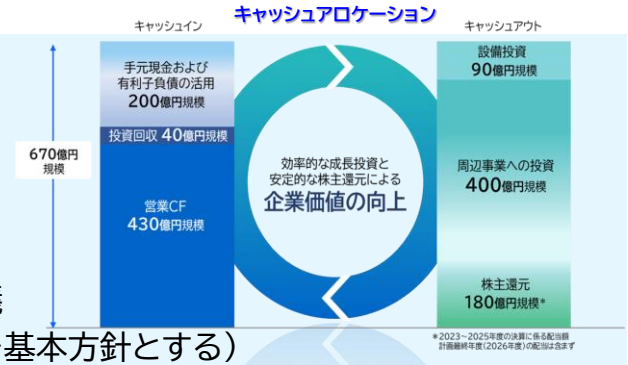
資本コストに対する現状認識と資本効率向上に向けた対応

- 資本コスト：**5%程度**と認識（CAPM）

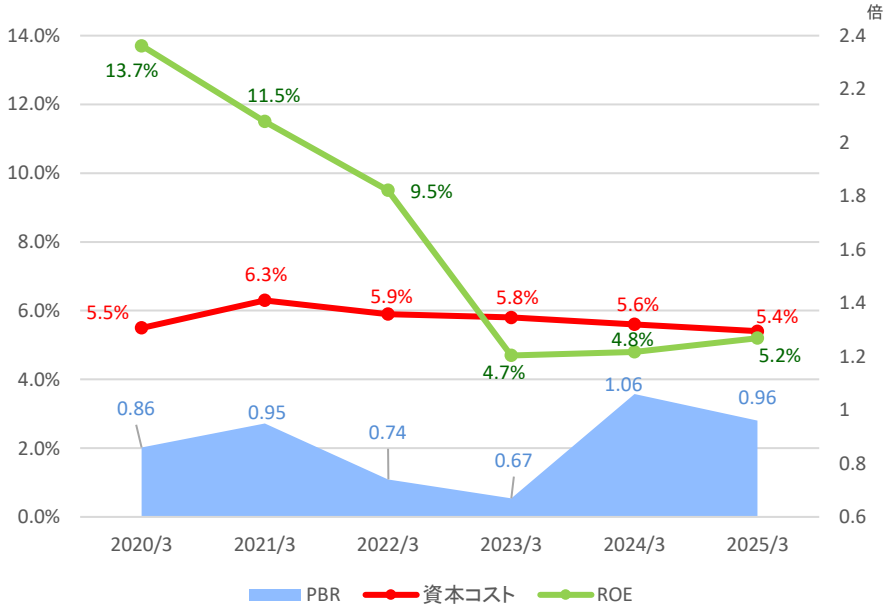
中期経営計画（2024～2026年度）【財務目標】

- 資 本 効 率：**ROE10%以上**（27/3期）
  自己資本比率45%程度（財務健全性と資本効率の両立）
  さらなる**政策保有株式等の縮減**に向けた取組みを取締役会決議
- 利 益 配 分：**配当性向40%目途**（適正かつ安定的に利益還元していくことを基本方針とする）
- 自己株取得：事業環境の変化や各事業戦略・投資の進捗に応じて、**機動的に検討**（前中期経営計画期間に100億円実施）

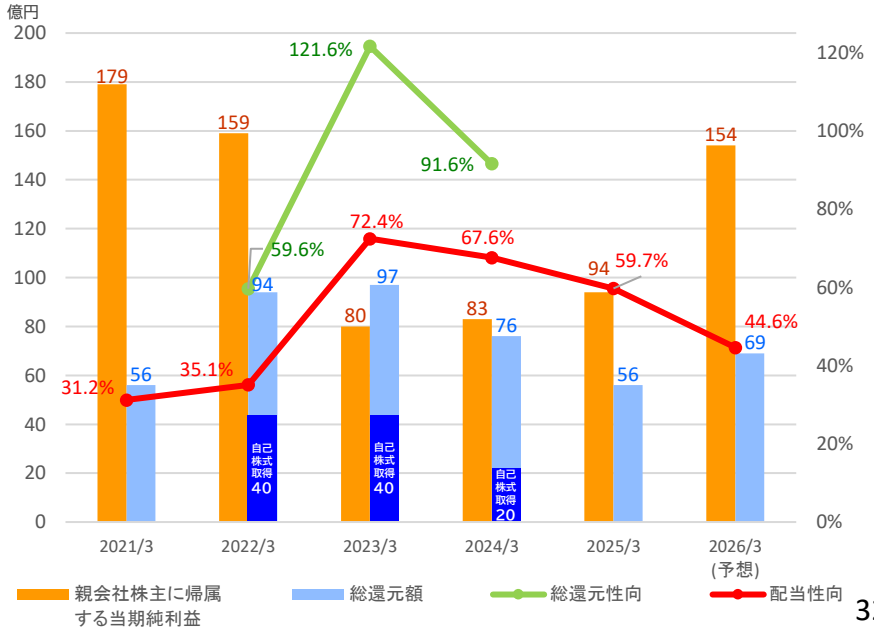
事業投資において資本コストをハードル・レートのベースに最適な経営判断を行うとともに、株価を意識しながら株主還元の拡充や資本効率の向上を図るため、適正かつ安定的な配当や自己株式の取得・消却などを実施しています。



資本コスト・ROE・PBRの推移



株主還元の推移

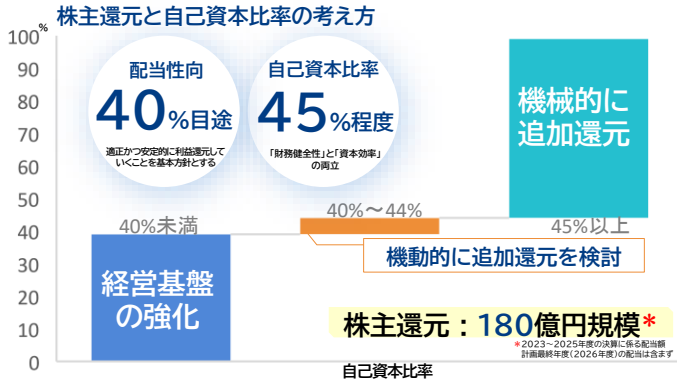


Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

19. 企業価値向上に向けた取組み④

株主還元 ～中期経営計画(2024～2026)～

- 企業価値向上に向け、財務健全性を維持しつつ資本効率の最適化を目指します(自己資本比率45%程度)。
- 株主還元については、適正かつ安定的に利益還元していくことを基本方針とします。配当性向40%を目安とし、事業環境の変化や各事業戦略・投資の進捗に応じて、自己株式の取得を含め機動的に追加還元を検討します。



投資計画 ～中期経営計画(2024～2026)～

- 期間中に400億円規模の周辺事業への投資と90億円規模の設備投資を計画
- これまでの周辺事業への投資リターンが期間中に一部発現
- 2024年度から経営会議体として「投資戦略委員会」(委員長:社長)を設置
  外部アドバイザーを委員として招き入れ、指導や助言を受けながら
  全社的な投資戦略を検討・策定・モニタリング
- 経営基盤の充実に向けた投資も拡充

外部アドバイザー

佐山 展生 Nobuo Sayama

インテグラル株式会社代表取締役パートナー
スカイマーク株式会社代表取締役会長
一橋大学大学院経営管理研究科教授
京都大学院総合生存学館特任教授などを歴任

2024年3月/インテグラル株式会社パートナー(現任)
2024年4月/京都大学経営管理大学院特命教授(現任)

25/3期～27/3期

計画期間

周辺事業への投資額
400億円

計画期間中 計上収益*
40億円

周辺事業への投資 **400億円**

不動産開発事業 250億円	再生可能エネルギー事業 100億円	その他 50億円

- 不動産開発事業:30億円
- その他:10億円

＋

設備投資
90億円

・その他経営基盤への投資
(研究開発・人財・DX等) **210億円**

28/3期～36/3期

長期構想実現のため計画期間以降も投資を継続し、
2035年度までに「年間収益130億円規模」を目指す

＊累計の投資に対し、期間中に計上される収益

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

19. 企業価値向上に向けた取組み⑤

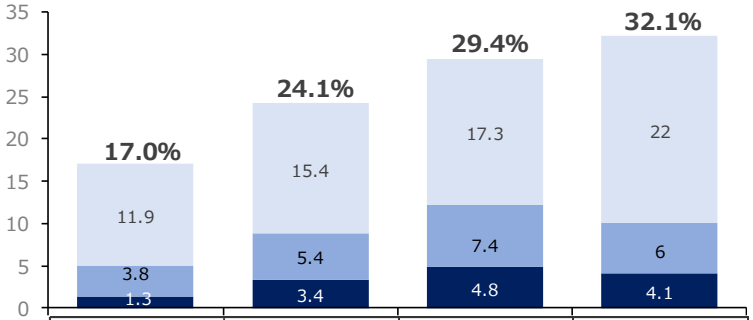
2022年7月から熊谷組の企業認知の拡大を目的に、企業広告を強化しています。

期待する効果	①採用活動支援 ②営業支援 ③インナーモチベーションの向上
主な実施施策	①テレビCM ②WEB広告（Yahoo!、Google、SNS広告等） ③交通広告（駅デジタルサイネージ、車内ビジョン等） ④ラジオCM ⑤新聞広告

「笑顔を叶える」篇

【子世代の熊谷組認知度】 企業広告開始前の17%から32.1%へUP

＊子世代：就職活動を実施する意思を持つ18~29歳の大学生・大学院生



	2021年6月調査	2023年2月調査	2024年2月調査	2025年2月調査
n=	818	800	800	800
企業名認知計	17.0	24.1	29.4	32.1

■企業名は知っている ■事業内容まで少し知っている ■事業内容までよく知っている

企業名認知計：企業名は知っている＋事業内容まで少し知っている＋事業内容までよく知っているの計

調査方法：自社インターネット調査（調査会社のアンケートモニターを使用）
調査範囲：全国

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

住友林業との協業

熊谷組 × 住友林業 = withTREE

20.住友林業との協業 ～中大規模木造関連の主な実績～

「ウッドデザイン賞2023」2件受賞

当社らが共同開発した部材「KS木質座屈拘束ブレース」と施工した施設「H¹O芝公園」が「ウッドデザイン賞2023」を受賞しました。
(一社)日本ウッドデザイン協会が主催するウッドデザイン賞は木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的に、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を募集・評価し、表彰する顕彰制度です。木を使うことによって社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義しています。

KS木質座屈拘束ブレース

(仮称)秋葉原木造オフィスビル計画

中大規模木造建築の実績

熊谷組 × 住友林業 × [redacted] = with TREE

㈱サンケイビル初の木造ハイブリッド建築「（仮称）秋葉原木造オフィスビル計画」を受注しました。本計画では、当社らが共同開発した「KS木質座屈拘束ブレース」が地震力を負担し、新耐火技術である「環境配慮λ-WOOD Ⅱ 1.5時間」と「CLT床1、2時間」を初採用します。最上階の梁には住友林業が認定を取得している木質ハイブリッド集成材を採用し、木材が感じられる設えとします。

工事名	発注者	構造・階数	用途	住友林業との協業内容
（仮称）H'O外苑前新築工事	野村不動産㈱	RC造/W造・7階塔1階	事務所	木造材料を調達
（仮称）H'O芝公園新築工事 ウッドデザイン賞	野村不動産㈱	S造/W造・13階	事務所	木造材料を調達
ゆづくしSalon一の坊　清流館客室改修工事	㈱一の坊	SRC造・7階/2階	宿泊	JV、住友林業ﾎｰﾑﾃｯｸ協力
KAGAプロジェクト新築工事 JV初組成	㈱BeppoCorporation	S造/SRC造・10階/1階	事務所	JV、木造材料を調達
大川荘　月見亭　香草改修工事	大川荘	SRC造・7階/1階	宿泊	住友林業ﾎｰﾑﾃｯｸ協力
2025年大阪万国博覧会パビリオン建設	玉山デジタルテック㈱	S造	博覧会建物	営業協力
県庁第二別館新築工事	愛媛県	S造・11階/1階	庁舎・議会棟	ZEB・CLT耐震壁
みどりが丘小学校分離新設校建設工事	八千代市	RC造/W造・3階	校舎・体育館	JV
霧島温泉天テラス改修工事	ふじリゾート㈱	RC造/W造	宿泊	住友林業ﾎｰﾑﾃｯｸ協力
（仮称）秋葉原木造オフィスビル計画 当期受注	㈱サンケイビル	S造/W造・9階	事務所	JV、木造材料を調達
いわきプロジェクト 当期受注	㈱木環の杜	S造・1階	工場	JV
（仮称）H1O中洲川端新築工事 当期受注	野村不動産㈱	S造・10階	事務所	木造材料を調達

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

20.住友林業との協業 ～取組成果と中期経営計画(2024～2026)の目標～

	過去6年間(2018.4～2024.3)の取組成果		中期経営計画(2024～2026)の目標	
木化・緑化関連建設事業	累計受注高 970億円 *1	「with TREE」ブランドの立ち上げ ウッドデザイン賞 ➡JV組成や資材調達協力により、事務所ビルの H[1]O シリーズ、公共施設等複数の木造の協業案件を受注	受注高 1,200億円	●中大規模木造建築「with TREE」と環境緑化建築の2本柱の更なる強化
	累計売上高 710億円	CO2算定ソフト「One Click LCA」を導入 ➡環境負荷低減効果を見える化して協業案件を受注	売上高 1,000億円	●顧客のニーズに合わせた各種CO_2削減技術の提案強化
	完成工事総利益 44億円	緑化の付加価値提案 ➡ 住宅、大学施設、事務所ビル(PREXシリーズ)等の環境緑化案件を協業で受注	完成工事総利益 90億円 *3	●緑化提案による大型案件の受注拡大、環境不動産への取組・受注促進
再生可能エネルギー事業	累計投資高 3億円 *2	「ブラックバークペレット(BBP)」の製造・販売 ➡事業運営会社【ローカルエナジーシステム㈱】2023年5月に設立。最初の製造拠点を「愛媛県西条市」に置き、ペレット製造工場建設に着手	投資額 100億円規模 計上収益 30億円 *4 程度	●「ブラックバークペレット事業」の拠点整備、製造・販売事業の確立(2026年度より製造・販売を開始予定) ●再生可能エネルギー事業への参画
海外事業	累計投資高 70億円 *2	米国・豪州・欧州でのESG配慮型不動産・木造開発案件の組成 ➡住友林業／クレセント社が組成するESG配慮型不動産ファンドへの投資		●海外不動産開発事業への継続投資、国内不動産開発事業の開拓 ●成長著しい東南アジアおよび環境意識の高い欧米における収益案件・開発案件への参画など不動産ファンド投資
		東南アジア(インドネシア・ベトナム)開発案件への共同参画 ➡インドネシアにおける商業複合施設開発事業に参画		●住友林業、NTT都市開発、現地大手不動産開発会社Kim Oanh Groupとの協業で、ベトナム国ホアラン・タウンシップ開発事業をスタート
共同研究開発		「KS木質座屈拘束ブレース」の共同開発 ➡ウッドデザイン賞2023受賞 ウッドデザイン賞		●「KS木質座屈拘束ブレース」ほか各種開発技術の物件への採用
		木材需要拡大のための高層木造建築物の汎用型設計技術の開発(PRISM)		●木造木質技術開発を含む脱炭素社会の実現に資する技術開発の推進
		「林業機械システムの自動化による省力化の研究(林業機械システムの月面での運用)」		

シナジー拡大

*1 設計段階から両社が関与し、当社グループ各社の受注に寄与した案件を計上
*2 両社が参画するプロジェクトへの当社の出資額
*3 利益率9%以上を目指す
*4 累計の投資に対し、期間中に計上される収益

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

20.住友林業との協業 ～中期経営計画(2024～2026)での取組み～

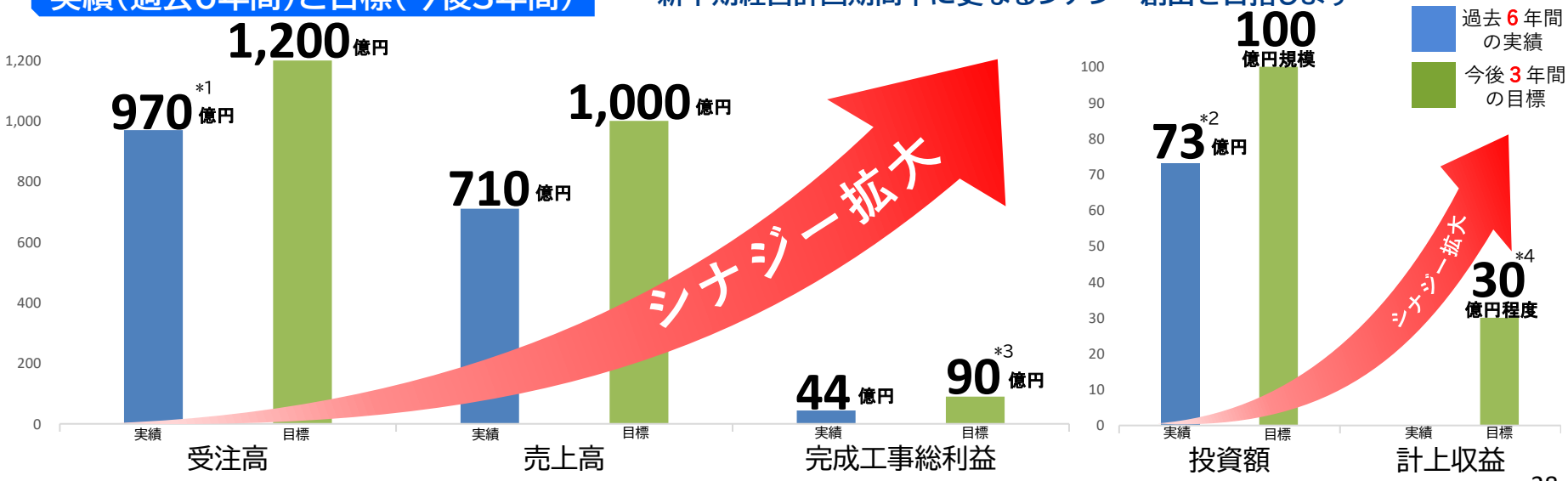
方針

- 中大規模木造建築事業においては、協業で積み上げてきた知見や提案力および木造建築に関する住友林業のブランド力を活かし、更なる受注拡大を目指します。
- 住友林業が得意とする海外不動産開発事業への継続投資、並びに国内における環境配慮型不動産事業への参画を検討し、事業領域の拡大を目指します。

● 建設事業	• 中大規模木造建築「with TREE」と環境緑化建築の2本柱の更なる強化 • 顧客のニーズに合わせた各種CO_2削減技術の提案強化
● 投　資	• 海外不動産開発事業への継続投資、国内不動産開発事業の開拓 • 「ブラックバークペレット事業」の拠点整備、製造・販売事業の確立 • 海外再生可能エネルギー事業への参画
● 技術開発	• 木造木質技術開発を含む脱炭素社会の実現に資する技術開発の推進

with TREE

実績(過去6年間)と目標(今後3年間)　～ 新中期経営計画期間中に更なるシナジー創出を目指します ～



*1 設計段階から両社が関与し、当社グループ各社の受注に寄与した案件を計上　*2 両社が参画するプロジェクトへの当社の出資額　*3 利益率9%以上を目指す　*4 累計の投資に対し、期間中に計上される収益

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

非財務目標の取組み状況

21.ESG取組方針

- 熊谷組グループはサステナビリティの基本方針を「ESG取組方針」として掲げています。

1. 熊谷組は、環境(Environment)・社会(Social)・企業統治(Governance)の視点から解決すべき重要課題(マテリアリティ)を特定し、持続可能な事業活動を追求していく。
2. 熊谷組は、グループが保有する技術・経験・ノウハウを活用して新たな価値を創造し、SDGsに代表される社会課題の解決に貢献する事業活動を展開していく。
3. 熊谷組は、事業活動を通じてステークホルダーとのコミュニケーションによる信頼関係の構築に努め、企業価値の向上を目指していく。

重要課題(マテリアリティ)の改定

以下の理由により、2024年5月に重要課題(マテリアリティ)の改定と現時点において経営に影響がある個別課題の見直しを行いました。

1. 重要課題・個別課題を検討した当時(2018年度)からの外部環境の変化	激甚化する自然災害や新型コロナウイルス感染症のパンデミック、ロシアのウクライナ侵攻など特定の地域が抱える政治的・軍事的な緊張の高まりが当社グループの事業に対して、大きな影響を与えました。
2. 社会からの要請への対応	品質の確保や人権の尊重といった項目が掲げられておらず、社会からの期待に十分に応えられていない可能性がありました。社会からの要請にこたえるため、この度の改定においては従業員、投資家、お客様、有識者といったステークホルダーの意見を伺いました。

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

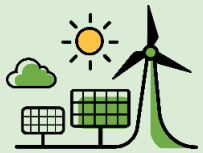
22.ESG取組方針～重要課題・個別課題～

	重要課題（マテリアリティ）	個別課題	関連するSDGs
	気候変動リスクへの対応	①カーボンニュートラルの達成 ②再生可能エネルギー事業の強化	
	環境に配慮した事業の推進	③ゼロエミッションの達成 ④木造建築事業の強化 ⑤環境配慮型技術の開発 ⑥ネイチャーポジティブの実現	
	多様な人財が能力を発揮できるウェルビーイングの実現	①人財の確保と投資 ②技術の継承 ③DXの推進 ④ワーク・ライフ・バランスの実現 ⑤ダイバーシティの推進 ⑥建設業の担い手確保 ⑦ウェルネスな環境の実現 ⑧労働災害防止	
	持続可能なコミュニティの実現	⑨品質の確保と誠実なものづくりの推進 ⑩魅力あるまちづくり ⑪レジリエントな社会インフラの構築 ⑫社会課題解決に繋がる取組み ⑬自然災害など有事への取組み	
	コーポレートガバナンスの強化	①コンプライアンスの徹底 ②リスクマネジメントの強化 ③取締役会の実効性向上 ④人権の尊重	
	マルチステークホルダーとの関係強化	⑤CSの向上 ⑥サプライチェーンマネジメントの強化 ⑦情報発信力の強化 ⑧投資家との積極的対話	

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

22.重要課題・個別課題　指標と目標　＜環境＞

E



重要課題（マテリアリティ）	個別課題
気候変動リスクへの対応	①カーボンニュートラルの達成 ②再生可能エネルギー事業の強化
環境に配慮した事業の推進	③ゼロエミッションの達成 ④木造建築事業の強化 ⑤環境配慮型技術の開発 ⑥ネイチャーポジティブの実現

関連するSDGs

	事業における取組み・具体的行動	指標		中期経営計画期間中の目標
①	CO2排出量の削減活動	Scope1+2の削減率 Scope3の削減率 （2019年度基準）	▶	Scope1+2:42%削減 Scope3:25%削減 （2029年度目標）
②	再生可能エネルギー事業の推進強化	再生可能エネルギー事業の実施・取組み件数	▶	国内10件以上 海外　4件以上
③	混合廃棄物の削減活動	総混廃排出率	▶	2%以下（各年度）
④	中大規模木造建築事業の取組み、受注拡大	国内受注件数 海外出資件数	▶	国内3件以上 海外3件以上
⑤	カーボンニュートラルに向けた研究の強化	技術開発取組み件数（新規着手件数）	▶	6件以上
	環境配慮型建築（ZEB等）への取組み	環境関連提案件数		6件以上
⑥	生態系の回復に関する事業 品質環境マネジメントシステムの運用と改善	脱炭素バイオマス燃料開発、販売事業の拠点整備件数 施工中の重大な環境事故件数	▶	2件以上 0件

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

22.重要課題・個別課題　指標と目標 ＜社会＞

S

重要課題（マテリアリティ）	個別課題	関連するSDGs
多様な人財が能力を発揮できるウェルビーイングの実現	①人財の確保と投資 ②技術の継承 ③DXの推進 ④ワーク・ライフ・バランスの実現 ⑤ダイバーシティの推進 ⑥建設業の担い手確保 ⑦ウェルネスな環境の実現 ⑧労働災害防止	
持続可能なコミュニティの実現	⑨品質の確保と誠実なものづくりの推進 ⑩魅力あるまちづくり ⑪レジリエントな社会インフラの構築 ⑫社会課題解決に繋がる取組み ⑬自然災害など有事への取組み	

	事業における取組み・具体的行動	指標		中期経営計画期間中の目標
①	新卒採用活動 従業員エンゲージメントの向上	新卒採用者数 エンゲージメントレーティング	▶	（各年度の検討） BB
②	国家資格の取得支援	一級土木施工管理技士取得率 一級建築施工管理技士保有率 一級建築士保有率	▶	90%以上（各年度） 1%以上/年UP 1%以上/年UP
③	ICTの標準化による現場管理の効率化 基幹システムの刷新	新規現場導入率 システム開発進捗率	▶	100% 100%
④	仕事とプライベートの両立等 業務の効率化・平準化への取組み	休日取得 時間外労働時間数		4週8休（作業所）（各年度） 30時間以下（各年度）
⑤	女性活躍推進行動計画	新任管理職に占める女性の割合 子の出生に伴う男性の休暇取得率	▶	7%以上（各年度） 70%以上（各年度）
⑥	現場公開による担い手確保	現場・職場見学会の開催	▶	100件以上（各年度）
⑦	従業員の健康管理	二次健康診断受診率	▶	100%
⑧	安全管理水準の向上	度数率	▶	0.5以下（各年度）
⑨	品質環境マネジメントシステムの運用と改善	施工中の重大な品質事故件数	▶	0件
⑩	不動産事業の拡大 市街地再開発の取組み	収益不動産・事業参画件数 取組み件数（内定～施工中件数）	▶	国内3件以上／海外1件以上 6件以上
⑪	アジア諸国の社会課題の解決 多様な自然災害に対応するインフラ整備	インフラ整備案件受注件数 取組み件数	▶	2件以上 20件以上
⑫	社会の将来を見据えた技術の開発 新規事業創出 スマイルプロジェクトの推進	技術開発取組み件数（新規着手件数） 取組み件数 参加者数（延べ人数）	▶	6件以上 事業化2件以上 参加者数の増加（前年度比）
⑬	自然災害など有事に関する技術開発	開発件数	▶	2件以上

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

22.重要課題・個別課題　指標と目標 ＜ガバナンス＞

G

重要課題（マテリアリティ）	個別課題
コーポレートガバナンスの強化	①コンプライアンスの徹底 ②リスクマネジメントの強化 ③取締役会の実効性向上 ④人権の尊重
マルチステークホルダーとの関係強化	⑤CSの向上 ⑥サプライチェーンマネジメントの強化 ⑦情報発信力の強化 ⑧投資家との積極的対話

関連するSDGs

事業における取組み・具体的行動	指標	中期経営計画期間中の目標
① 社内外の法令違反防止体制の構築	重大な法令違反発生件数	0件
② 大規模災害発生時の従業員安否確認	訓練時の安否確認システム応答率	100%
③ 取締役会の実効性の評価と改善	外部専門家を含めた評価	評価の向上
④ 人権リスクの防止・軽減に向けた取組み	人権デューデリジェンスの実施	対象企業の拡大
⑤ CS向上に向けた取組みの推進	顧客満足度	100%
⑥ 「調達方針」「調達方針ガイドライン」の遵守	不正な取引の件数	0件
⑦ 適時適切かつ積極的な情報開示	ESG評価機関等による評価	評価の向上
⑧ 機関投資家等との対話の積極的な実施	ミーティングや決算説明会への参加者数	10%増（前年度比）

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

23.外部からの評価・イニシアチブへの参画

国連グローバル・コンパクト
署名・加入

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」
提言への賛同

「SBTイニシアチブ」
認定

国際イニシアチブ「RE100」加盟

CDP気候変動部門
「Aリスト」選定

CDP水セキュリティ部門
「A-スコア」

「エコ・ファースト企業」
認定

「日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）」
賛助会員として加盟

「ZEBプランナー」
登録

「ZEHデベロッパー」
登録

「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）」
提言への賛同

「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」
賛同

「えるぼし」認定
最高位3段目を取得

「健康経営優良法人2024」
（大規模法人部門）

「なでしこ銘柄」
選定

「新・ダイバーシティ経営企業100選」
選定

LGBTQへの取組みを評価する
PRIDE指標の「ゴールド」受賞

「子育てサポート企業」認定
（くるみん認定）

法務省「Myじんけん宣言」
賛同

法務省「Myじんけん宣言」
性的マイノリティ編
賛同

S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数
構成銘柄に選定

「FTSE Blossom Japan
Sector Relative Index」
構成銘柄に選定

経済産業省
「DX認定事業者」選定

Copyright © 2025 KUMAGAI GUMI Co.,LTD All Rights Reserved.

高める、つくる、そして、支える。

KUMAGAI 熊谷組

（将来事象に関する注意事項）
本資料に記載されている戦略や計画、数値目標等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、経営環境の変化等によって変動する可能性がありますことをご承知おきください。